LS-C8600DN
LS-C8650DN

クイックインストールガイド

ご使用前に必ず本書をお読みください。お読みになった後は、本製品の近くに大切に保管してください。

はじめに

LS-C8600DN/LS-C8650DN をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
本書は、本製品を良好な状態でご使用いただくために、正しい設置のしかたや操作方法、および簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。
ご使用前に必ず本書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品の近くに保管してください。

重要
本機を設置する前に、本製品に同梱のセーフティーガイドをお読みください。

付属マニュアルの紹介

本製品に付属の CD-ROM（Product Library）には、PDF 形式のマニュアルが収録されています。目的に応じてお読みいただき、本機を十分にご活用ください。
説明書の内容は、機械性能の改善のために予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

使用説明書	用紙の補給やプリント、各種初期設定などについて説明しています。
Data Security Kit (E) 使用説明書	Data Security Kit (E) の導入方法や操作手順について説明しています。
IC カード認証キット (B) 使用説明書	IC カードを使って本機に認証を行うための操作手順について説明しています。
Command Center RX 操作手順書	パソコンから Web ブラウザーで本機にアクセスし、設定の変更や確認を行う方法について説明しています。
プリンタードライバー操作手順書	プリンタードライバーをインストールする方法や、プリンター機能について説明しています。
KYOCERA Net Direct Print 操作手順書	Adobe Acrobat®/Reader® を起動せずに PDF ファイルを印刷できる機能について説明しています。
KYOCERA Net Viewer 操作手順書	KYOCERA Net Viewer で、ネットワーク上のプリントシステムをモニターする方法について説明しています。
プリスクライブコマンド リファレンスマニュアル	ネイティブプリンター言語（プリスクライブコマンド）について説明しています。
プリスクライブコマンド テクニカルリファレンス	プリスクライブコマンドの各種機能や制御を、エミュレーションごとに説明しています。

マニュアルをご覧になるためには Adobe Acrobat®/Reader® をインストールする必要があります。

目次

設置 2

設置の準備................................ 2
開梱と梱包内容の確認....................... 3
トナーコンテナと
廃棄トナーボックスの装着.................. 4
用紙のセット.............................. 6
インターフェイスケーブルの接続............. 8
電源コードの接続と電源の投入............... 9
日付と時刻の設定.......................... 10
工場出荷時のユーザー名と
パスワードについて........................ 12
Command Center RX について 12

ソフトウェアのインストール 13

Windows へのインストール.................. 13
Macintosh へのインストール 16
ソフトウェアのアンインストール............ 18

ご使用にあたって 19

電源の入れかた / 切りかた.................. 19
操作パネル................................ 20
本機のシリアル番号や状態の確認............ 21
手差しトレイへの用紙のセット方法.......... 22

プリンター機能を使う 23

印刷のしかた.............................. 23
はがきや封筒にプリントする................ 24
プリンタードライバーのヘルプの見かた...... 26
印刷を中止するには........................ 27
プリンタードライバーの初期設定値を変更する
(Windows7 の場合) 27

こんなときどうしたらいいの 28

困ったときは.............................. 28
こんな表示が出たら........................ 29
紙づまりの処置............................ 30
トナーコンテナ・廃棄トナーボックスの交換.. 46
問題が解決しないときは
(お問い合わせについて).................... 46

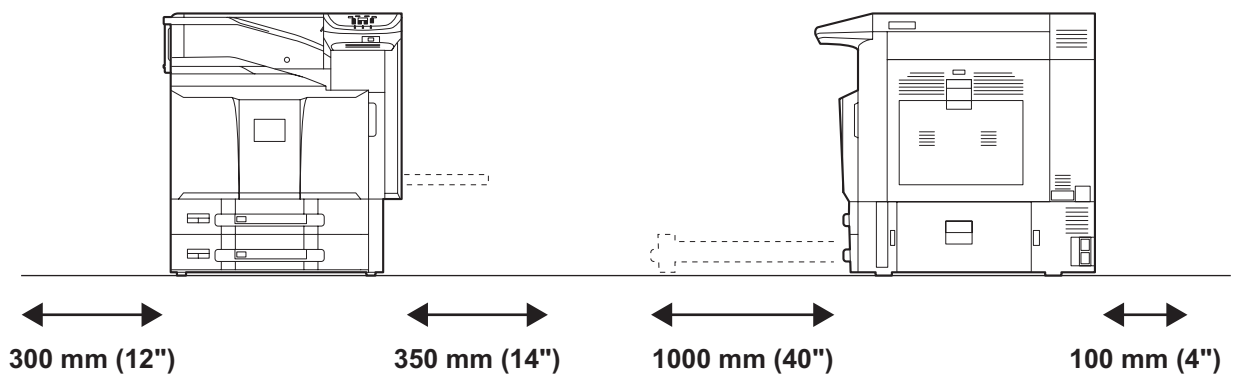
設置

設置は次の順序で行ってください。

設置の準備

⚠ 注意

本機を設置する際は、十分なスペースを確保してください。特に通気口は、壁などに近づけないでください。十分なスペースがないと発熱や性能不良の原因となります。設置はサービス担当者が行ってください。

設置スペース

使用環境

- 温度：10 ～ 32.5 ℃（ただし 32.5 ℃時は湿度 70% 以下）
- 湿度：15 ～ 80%RH（ただし 80% 時は温度 30 ℃以下）
- 電源：100 V AC、50 Hz / 60 Hz、15.0 A

開梱と梱包内容の確認

1 本体と付属品を梱包箱から取り出してください。

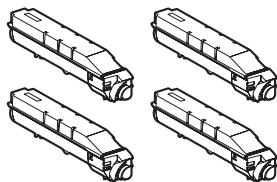
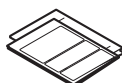
取り出した本体と付属品は、安定した場所に置いてください。

重要
本機を運搬するときは4人で持ち運んでください。

本体

廃棄トナーボックス

電源コード

用紙サイズシート（2 枚）
用紙種類シート（2 枚）

トナーコンテナ

クイックインストールガイド（本書）、保証書などの印刷物

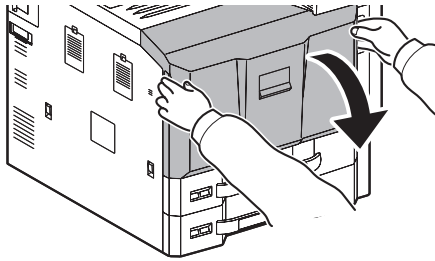
CD-ROM

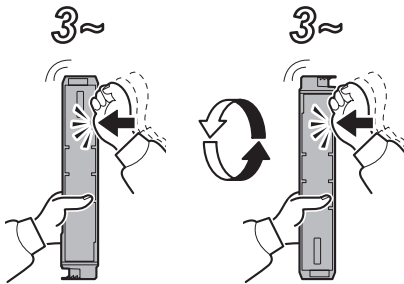
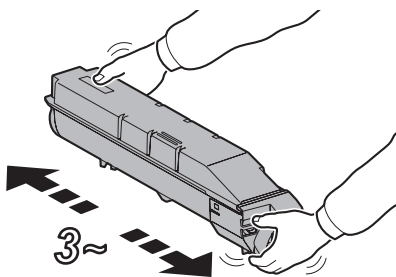
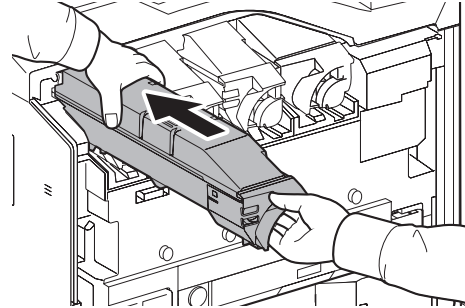
2 カセットリフトの板の固定を解除してください。

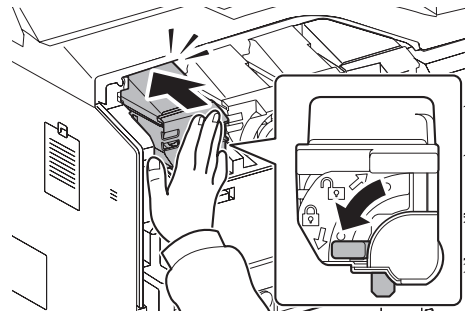
(1) 給紙カセットの1、2を引き出してください。

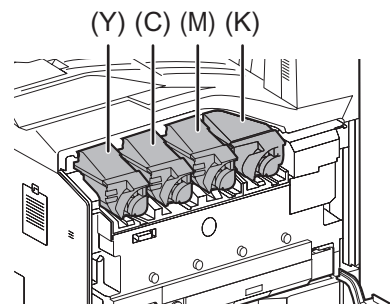
(2) カセットリフト板の固定具を外して、所定の位置に取り付けてください。

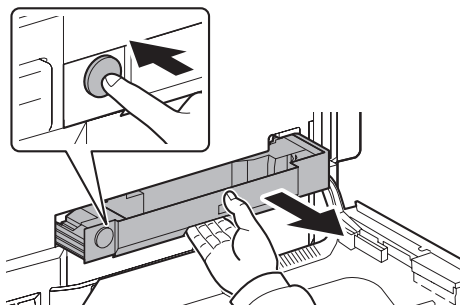
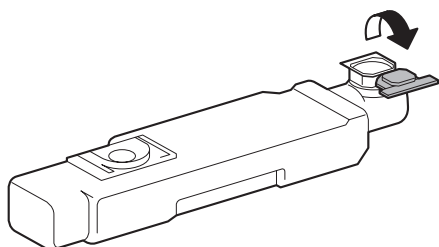
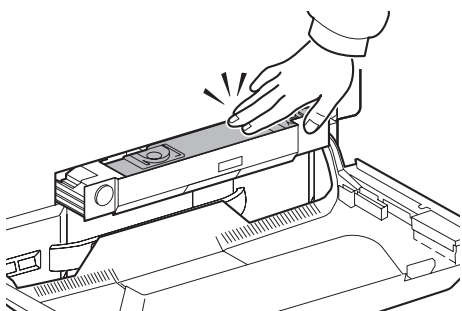
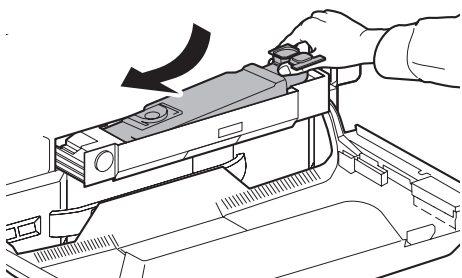
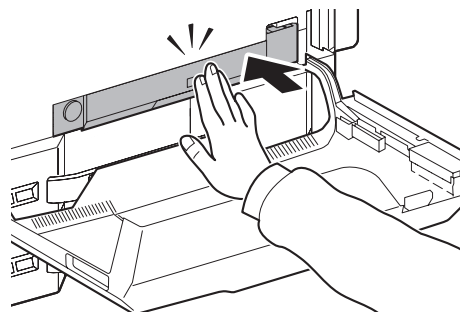
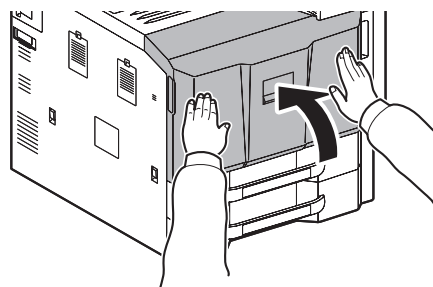
トナーコンテナと廃棄トナーボックスの装着

1 前カバーを開けます。

2 トナーコンテナを取り付けます。

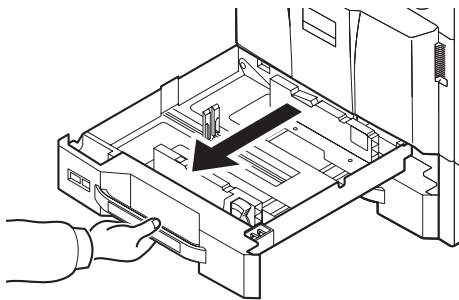
(1) トナーコンテナを垂直に持ち、上部を3回ほど叩きます。上下を持ち替えて、下部も同じように叩きます。

(2) トナーコンテナを水平に持ち、左右に3回ほど振ります。

(3) トナーコンテナを両手で持ち、静かに押し込んでセットします。

(4) 奥までしっかりと押し込んだ後、トナーコンテナ解除レバーを回して横にします。

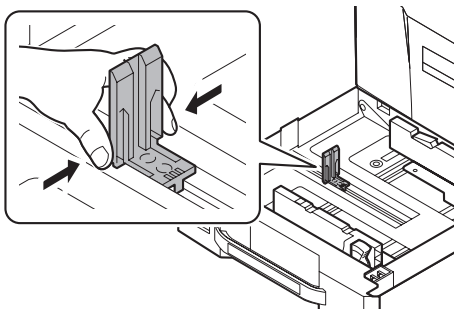
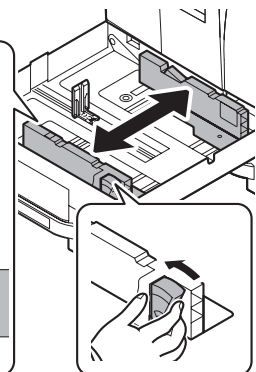
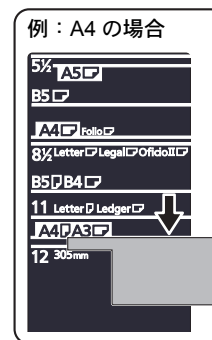
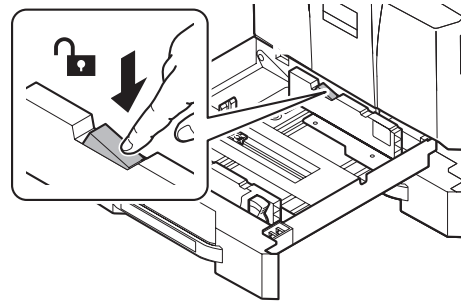
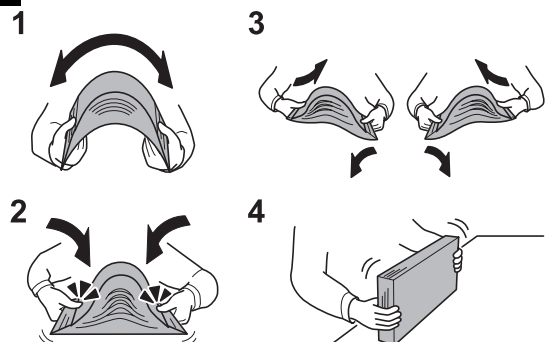
他の色のトナーコンテナも、同様の手順で取りつけます。

重要

トナーコンテナは各色の正しい位置にセットしてください。

3 廃棄トナーボックスを取り付けます。

(1) 解除キーを押して、廃棄トナートレイを引き出します。

(2) 廃棄トナーボックスのキャップを開けてください。

(3) 廃棄トナーボックスをセットします。

(4) 廃棄トナートレイを閉めるときは、指定の箇所を押し込みます。正しい位置にセットされると、カチッと音がしてロックされます。

4 前カバーを閉めます。

用紙のセット

1 カセットを手前いっぱいに引き出してください。

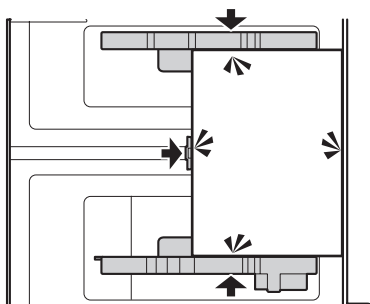
ワンポイント
複数のカセットを同時に引き出さないようにしてください。

2 用紙長さガイド下部の両端をつまんで用紙の長さに合わせてください。

ワンポイント
用紙サイズはカセットに表示されています。

3 (用紙幅ガイド) ロックを押し、ロックを解除してから、横サイズ変更つまみを持って、用紙の幅に用紙幅ガイドを合わせてください。

4 図のように用紙をさばきます。

5 用紙をカセットの右端に揃えて入れてください。

重要
用紙上限表示を超えないように用紙を入れてください。

6 用紙長さガイドおよび用紙幅ガイドがしっかりと用紙に当たっているか確認し、隙間があるときは用紙長さガイドまたは用紙幅ガイドを合わせ直してください。

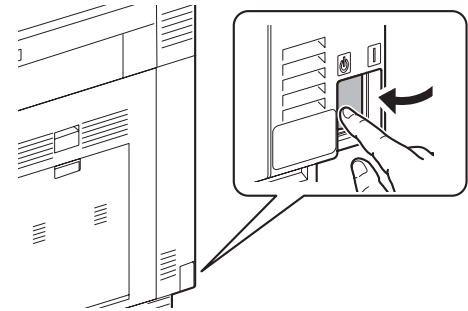
7 (用紙幅ガイド) ロックを押して、ロックしてください。

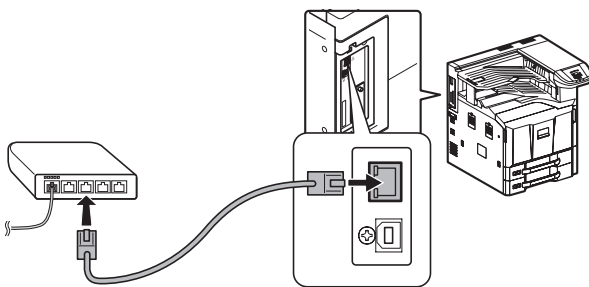
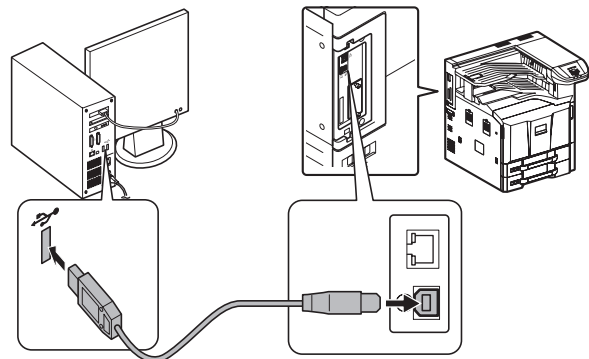
8 シートの表示を、セットする用紙のサイズと種類に合わせて差し込みます。(表示はシート両面に印字されています。)

9 カセットをゆっくり奥まで押し込んでください。

インターフェイスケーブルの接続

本機を使用するためには、本機とパソコンをインターフェイスケーブルで接続し、ソフトウェアをインストールする必要があります。
本機は標準で次のインターフェイスを装備しています。インターフェイスによって使用できる機能は異なります。本機を使用する環境に応じてインターフェイスケーブルを接続してください。（インターフェイスケーブルは別売りです。）

インターフェイス	必要なケーブル
ネットワークインターフェイス	ネットワークケーブル （10Base-T または 100Base-TX、シールド付）
USB インターフェイス	USB2.0 適合ケーブル （Hi-Speed USB 準拠 5.0m 以下、シールド付）

重要
ケーブルを接続する際は、電源がオフの状態になっていることを確認してください。オンの状態になっているときは、シャットダウンの操作を行ってから、主電源スイッチをオフにしてください。シャットダウンについては、使用説明書 6 章 操作パネルからの設定の「シャットダウン」を参照してください。

ネットワークに接続して使用する場合

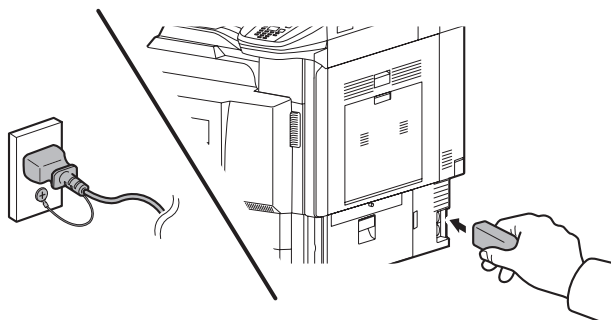
ネットワークインターフェイスをお使いの場合、ケーブルを接続してください。

ネットワーク設定について
本機をネットワークに接続した後は、必要に応じて IP アドレスの設定などネットワーク設定を行ってください。工場出荷時は、自動的に IP アドレスが割り当てられるように設定されています。（DHCP が有効に設定されています。）
詳しくは、使用説明書 6 章 操作パネルからの設定の「ネットワーク設定」を参照してください。

USB 接続で使用する場合

電源コードの接続と電源の投入

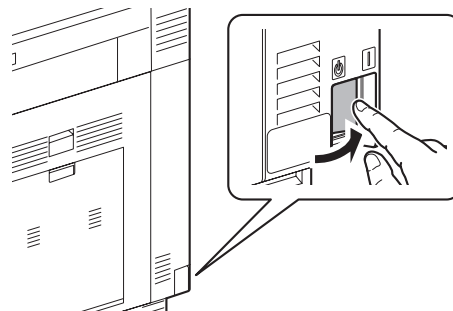
本機に電源コードを接続し、電源を入れてください。

電源コードの接続

付属の電源コードを本機に接続し、もう一方をコンセントに接続します。

警告
必ずアース線はアース対象物に接続してください。

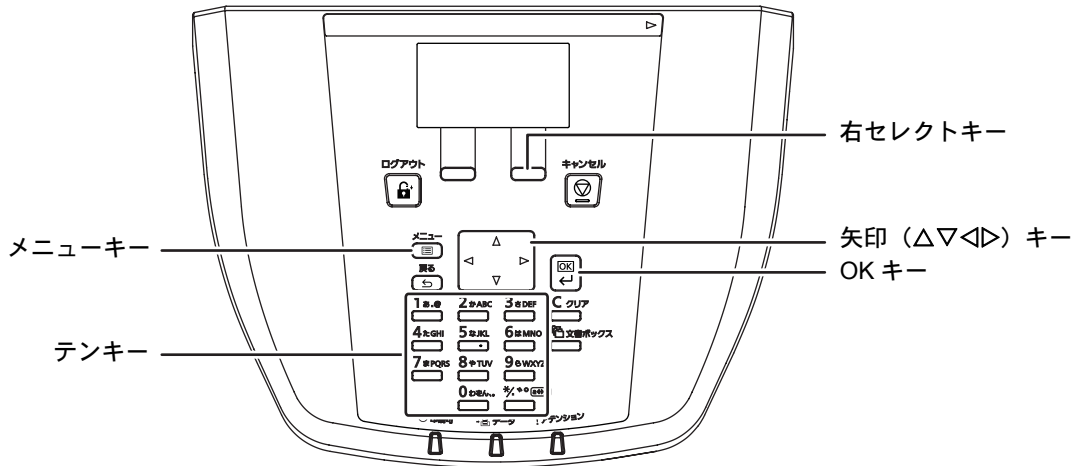
重要
- 製品に使用する電源コードは、必ず製品添付もしくは指定の電源コードをご使用ください。
- 電源コードは対象製品専用です。他の機器には転用しないでください。

電源の投入

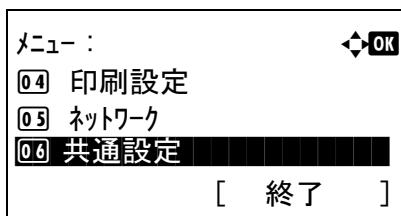
主電源スイッチを入れてください。

ウォームアップが始まります。トナーコンテナを取り付けた後で初めて電源を入れた場合、本機はトナーの装填を開始します。装填は約15分かかります。トナーの装填が完了すると、「印刷できます」というメッセージがメッセージディスプレイに表示され、本機が使用できる状態になります。

日付と時刻の設定

本機に日時を設定します。

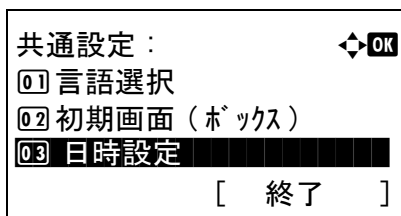
操作するところ

1 操作パネルのメニューキーを押してください。

2 [共通設定] を選択してください。

(1) メニューで、△または▽キーを押して、[共通設定] を選択してください。

(2) OKキーを押してください。

共通設定メニューが表示されます。

3 [日時設定] を選択してください。

(1) △または▽キーを押して、[日時設定] を選択してください。

(2) OKキーを押してください。

ログイン画面が表示されます。

4 ユーザー ID とパスワードを入力してください。

 ワンポイント

設定を行うためには、管理者権限を持つユーザーでログインする必要があります。ログインユーザー名およびログインパスワードの工場出荷時の値は以下のとおりです。

ログインユーザー名	Admin
ログインパスワード	Admin

(1) ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態でOK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

(2) テンキーでログインユーザー名を入力して、OKキーを押してください。ログイン画面に戻ります。

(3) △または▽キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

(4) OKキーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

(5) テンキーでログインパスワードを入力して、OKキーを押してください。ログイン画面に戻ります。

(6) [ログイン]（右セレクトキー）を押してください。

日時設定メニューが表示されます。

5 [日付] を選択してください。

(1) △または▽キーを押して、[日付] を選択してください。

(2) OKキーを押してください。

日付メニューが表示されます。

6 現在の日付を入力してください。

(1) 年、月、日それぞれを選択して入力してください。

◁または▷キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。△または▽キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

(2) OKキーを押してください。

日時設定メニューに戻ります。

ワンポイント

工場出荷時、日付の表示形式は年月日の順に設定されています。また、時差（本機を使用する地域）は東京に設定されています。これらを変更する場合は、使用説明書 6 章 操作パネルからの設定の「日付の設定」を参照してください。

7 [時刻] を選択してください。

(1) △または▽キーを押して、[時刻] を選択してください。

(2) OKキーを押してください。

時刻メニューが表示されます。

8 現在の時刻を入力してください。

(1) 時、分、秒それぞれを選択して入力してください。

◁または▷キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。△または▽キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

(2) OKキーを押してください。

日時設定メニューに戻ります。

9 [終了]（右セレクトキー）を押してください。

工場出荷時のユーザー名とパスワードについて

本機には機器管理者の権限を持つデフォルトユーザーが 1 件登録されています。機器管理者は本機のすべての操作・設定が行えます。デフォルトユーザーのユーザー名やパスワードは次のとおりです。

	LS-C8600DN	LS-C8650DN
ユーザー名	DeviceAdmin	
ログインユーザー名	4500	5500
ログインパスワード	4500	5500

ユーザー名、ログインユーザー名、ログインパスワードは、セキュリティー保護のため定期的に変更することをお勧めします。変更方法については、使用説明書 6 章 操作パネルからの設定の 「ユーザー / 部門管理」（ユーザー / 部門管理設定）」を参照してください。

Command Center RX について

Command Center RX とは、Web 上で本機の操作状況を確認したり、セキュリティーやネットワーク印刷、メール送信、ネットワークの設定を変更したりするためのツールです。
Command Center RX は、本機をネットワークに接続してご使用の場合に、同一ネットワークに接続されたパソコンからアクセスできます。

1 Webブラウザー（インターネットエクスプローラーなど）を起動してください。

2 アドレス欄に本機の IP アドレスを入力してください。

例 http://192.168.48.21/

IPアドレスは、ステータスページで確認することができます。詳しくは21 ページの「レポートの印刷について」を参照してください。

ワンポイント

Command Center RX で設定内容を変更する際は、本機の管理者でログインする必要があります。工場出荷時のデフォルトは下記が設定されています。

ログインユーザー名	Admin
ログインパスワード	Admin

（大文字・小文字は区別されます。）

操作方法や設定方法など、詳細は、Command Center RX 操作手順書を参照してください。

ソフトウェアのインストール

ここでは、本機に付属の CD-ROM（Product Library）からソフトウェアをインストールする方法を説明します。インストールする環境や OS のバージョンによって使用できるソフトウェアは異なります。
各ソフトウェア（ドライバー / ユーティリティー）の詳細なインストール方法および使用方法は、CD-ROM に収録されている使用説明書または操作手順書を参照してください。

Windows へのインストール

収録ソフト（Windows）

インストール方法は、高速モードとカスタムモードの 2 種類から選ぶことができます。選択した方法によって、インストールできるソフトウェアの種類や、プリンターポートの選択方法が異なります。

ソフトウェア	機　能	説　明	インストール方法	
			高速モード	カスタムモード
KX ドライバー	印刷	パソコン上のデータを本機で印刷するためのドライバーです。1つのドライバーで、複数のページ記述言（PCL XL、KPDLなど）をサポートします。本機の持つ機能を最大限に活かしてご利用いただけるプリンタードライバーです。	●	●※
KX（XPS）プリンタードライバー		マイクロソフト社が開発したXPS（XML Paper Specification）フォーマットに対応したプリンタードライバーです。	-	○
Mini プリンタードライバー		PCL、KPDLのそれぞれをサポートしたMicrosoft MiniDriver形式のドライバーです。本機の持つ機能やオプション類の機能のうち、本ドライバーでは使用できる機能に制限があります。	-	○
KYOCERA Net Direct Print	ユーティリティー	Adobe Acrobat/Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷できます。	-	○
KYOCERA Net Viewer		ネットワーク上の本機をモニターできます。	-	○
フォント	-	本機の内蔵フォントをアプリケーションソフトで使用するための表示フォントです。	●	●※

● 標準でインストールします。
○ 選択でインストールします。
※ デフォルトで選択されています。

ワンポイント
弊社のホームページから、各種ソフトウェアをダウンロードできます。
（http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/）

インストールのしかた

ここでは、Windows 7 に高速モードでインストールする場合を例に説明します。

重要
ソフトウェアをインストールするときは、管理者権限でログオンする必要があります。

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動してください。

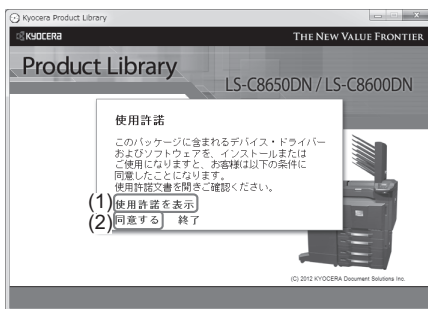
Windows 7以外のOSで、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示された場合、[キャンセル]をクリックします。

2 付属のCD-ROM（Product Library）を、パソコンの光学ドライブにセットしてください。

3 自動再生画面が表示されたら、[setup.exe を実行]をクリックしてください。

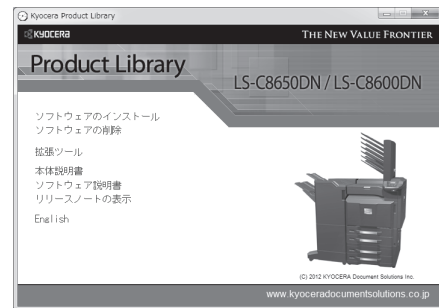
- ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、[はい]（[許可]）をクリックします。
- インストールプログラムが起動すると、メインメニューが表示されます。

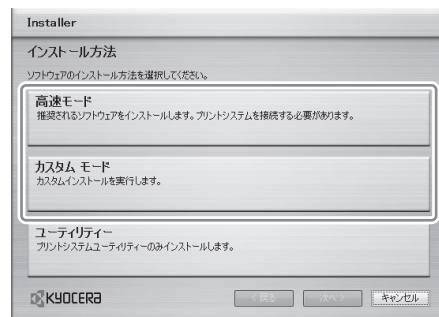
ワンポイント
自動再生画面が表示されない場合、CD-ROM の内容を表示させ、Setup.exe をダブルクリックしてください。

4 使用許諾に同意してください。

(1) [使用許諾を表示]をクリックして、使用許諾契約をお読みください。

(2) [同意する]をクリックします。

5 [ソフトウェアのインストール] をクリックしてください。

ソフトウェアインストールウィザードが起動します。

6 [高速モード]または[カスタムモード]をクリックしてください。

通常は[高速モード]を使用します。

[高速モード]または[カスタムモード]をクリックすると、プリントシステムを検索画面が表示され、USB またはネットワークに接続された本機の検索が自動的に始まります。

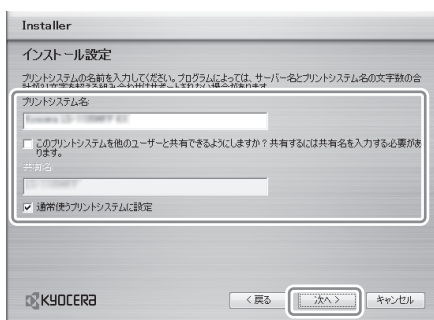
ワンポイント
カスタムモードは、既存のプリンターポートを使用する場合や、特定のソフトウェアを選択してインストールする場合に使用します。たとえば、パソコンにインストールされているフォントを上書きさせない場合は、カスタムモードを選択してフォントのチェックを外し、必要なソフトウェアのみをインストールしてください。

7 自動検出されたら、本機のモデル名をクリックし、[次へ]をクリックしてください。

ワンポイント

- 本機の電源が入っていないと検索されません。
  本機が検索されない場合、本機とパソコンがネットワークまたは USB ケーブルで接続され、本機の電源が入っていることを確認して、[更新] をクリックしてください。
- カスタムモードについて
  手順 6 で [カスタムモード] を選択した場合、[次へ] をクリックするとソフトウェアを選択する画面が表示されます。インストールするソフトウェアを選択して [次へ] をクリックしてください。
  また、カスタムモードの場合は上記画面に [ユーザー選択]/[検索] の選択ボタンが表示されます。[ユーザー選択] を選択すると、ソフトウェアを選択する画面が表示される前に、ご使用のモデルとポートを選択する画面が表示され、手動で選択できます。

8 ネットワーク接続の場合は、プリンターの設定を行い、[次へ]をクリックしてください。

- この手順はネットワーク接続の場合のみ表示されます。USB接続では表示されません。
- ここでは、プリンター名の変更、共有設定、通常使うプリンターへの設定が行えます。

ワンポイント

「プリントシステム名」は、プリンターウィンドウおよび各アプリケーションのプリンター一覧に表示される名前です。

9 設定内容を確認する画面が表示されたら、設定を確認し、[インストール]をクリックしてください。

ワンポイント

Windows セキュリティー画面が表示された場合、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックしてください。

10 インストールが完了しました画面が表示されたら、[終了]をクリックしてください。

- インストールウィザードを終了し、CD-ROM のメインメニューに戻ります。
- [終了]をクリックした後、デバイス設定のダイアログが表示された場合、本機に装着されているオプションなどの設定を行うことができます。デバイス設定は、インストール終了後でも設定できます。詳しくはCD-ROM収録のプリンタードライバー操作手順書のデバイス設定を参照してください。

これで、ソフトウェアのインストール作業は終了です。画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起動します。

Macintosh へのインストール

Macintosh では、本機のプリンター機能が使用できます。次の手順でプリンタードライバーをインストールしてプリンターを追加してください。

インストールのしかた

ここでは、Mac OS X v10.6 にインストールする場合を例に説明します。

重要
Bonjour で接続する場合は、本機のネットワーク設定で Bonjour を有効にしてください。設定方法については使用説明書 6 章操作パネルからの設定 の「ネットワーク設定」を参照してください。

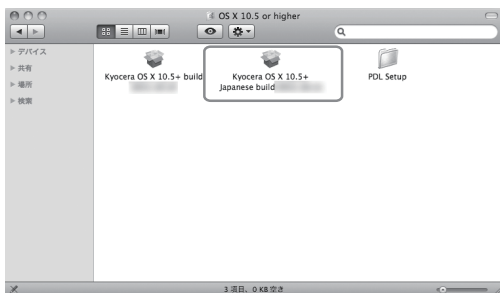
1 本機とパソコンの電源を入れてください。

2 付属のCD-ROM（Product Library）を光学ドライブへセットしてください。

3 Kyocera アイコンをダブルクリックしてください。

4 使用している OS のバージョンに合わせて、[OS X 10.4 only]または[OS X 10.5 or higher]をダブルクリックしてください。

5 [Kyocera OS X Japanese vx.x]をダブルクリックしてください。

プリンタードライバーのインストールプログラムが起動します。

6 インストールプログラムの表示に従ってプリンタードライバーをインストールしてください。

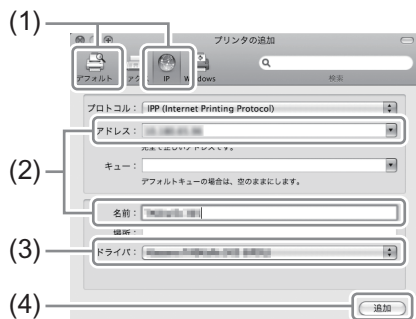
重要
名前とパスワードの入力画面が表示された場合は、OS にログインするときに入力した名前とパスワードを入力してください。

以上でプリンタードライバーのインストールは完了です。

- USB 接続の場合
  自動的に本機の認識と接続が行われます。
- ネットワーク接続
  続けて以下の設定を行ってください。

7 システム環境設定画面を開き、プリントとファクスをクリックしてください。

8 プリンターを追加するため、[＋] をクリックしてください。

9 プリンターを設定してください。

(1) **接続方法を選択してください。**

IP接続する場合：IP
Bonjour接続する場合：デフォルト

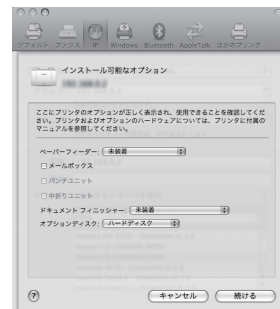
(2) **IP アドレスとプリンター名を入力してください。**

「名前」は必要に応じて変更してください。

(3) **インストールしたプリンタードライバーを選択してください。**

デフォルト（Bonjour）で接続した場合は、使用するプリンタードライバーを自動的に選択します。

(4) **[追加]をクリックしてください。**

10 本機に装備されているオプションを選択し、[続ける]をクリックしてください。

11 設定したプリンターが追加され、印刷設定作業は終了です。

ソフトウェアのアンインストール

インストールしたソフトウェアを削除したい場合は、次の手順で行ってください。

Windows の場合

本機に同梱の CD-ROM（Product Library）を使って、ソフトウェアをアンインストール（削除）できます。

1 すべてのアプリケーションソフトウェアを終了します。

2 付属のCD-ROM（Product Library）を光学ドライブへセットします。

3 ソフトウェアのインストールと同じ手順で進み、[ソフトウェアの削除]をクリックします。

ソフトウェア アンインストールウィザードが表示されます。

4 削除したいソフトウェアを選択します。

5 アンインストールをクリックします。

ソフトウェアの削除が開始されます。

ワンポイント

KYOCERA Net Viewer や、KYOCERA Net Direct Print をインストールしているときは、個別のアンインストーラーが別途起動しますので、画面の指示に従い、それぞれのアンストール作業を行ってください。

6 アンインストールの完了を知らせるウィンドウが表示されたら、[次へ]をクリックします。

7 システムを再起動するかどうかを選択した後、終了をクリックします。

ワンポイント

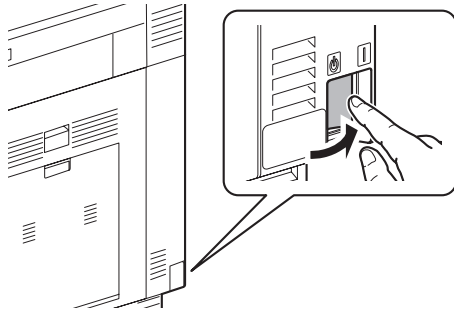
プログラムメニューからもアンインストールできます。
[スタート] → [すべてのプログラム] → [Kyocera] → [プロダクトライブラリーのアンインストール] を順にクリックしてアンインストールプログラムを起動し、ソフトウェアのアンインストールを行ってください。

ご使用にあたって

ここでは、電源の入/切や操作パネルの説明、原稿のセット方法など、本機の基本的な使用方法を説明しています。

電源の入れかた / 切りかた

電源の入れかた

主電源スイッチを入れると電源が入ります。

重要

電源を入れ直すときは、5秒以上あけてください。

電源の切りかた

主電源スイッチを切って電源を切ると、パソコンからの印刷ができなくなりますのでご注意ください。

(1) 処理中ランプ、データランプが消灯していることを確認します。

(2) メニューキーを押してください。

(3) △または▽キーを押して、[シャットダウン]を選択し、OKキーを押してください。

確認画面が表示されます。

(4) [はい]（左セレクトキー） を押してください。

ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝします。
よろしいですか？

[　はい　] [　いいえ　]

メッセージディスプレイに「完了しました。主電源スイッチを切ってください。」と表示されます。

(5) 主電源スイッチを切ります。

注意

データランプが点灯しているときは、本機が動作している場合があります。
動作中に主電源スイッチを切ると本機が故障する原因となる可能性があります。

スリープ状態について

一定時間何も操作しなかった場合、メッセージディスプレイに「待機中です」と表示され、ディスプレイのバックライトやランプは消灯して消費電力を最小に抑えます。この状態をスリープと呼びます。（工場出荷時は 60 分に設定されています。）
スリープ状態のときは、パソコンからの印刷が可能です。
スリープに関する設定は、使用説明書 6 章 操作パネルからの設定の「タイマーの設定」を参照してください。

スリープ状態から復帰させる場合は、OK のキーを押してください。

操作パネル

(1) **左セレクトキー**
メニュー操作中に液晶と連動して作動します。

(2) **ログアウトキー**
管理画面の操作を終了します。

(3) **メニューキー**
メニュー画面を表示します。

(4) **戻るキー**
メッセージディスプレイに表示されている内容の１つ前の階層に戻ります。

(5) **テンキー**
数字や記号を入力します。

(6) **メッセージディスプレイ**
状態・状況を液晶表示します。

(7) **右セレクトキー**
メニュー操作中に液晶と連動して作動します。

(8) **キャンセルキー**
動作中の印刷ジョブを中止、またはブザーを停止します。

(9) **矢印キー**
メッセージディスプレイで、入力 / 選択時にカーソルおよびフォーカスを移動させます。

(10) **OK キー**
フォーカスのある項目を選んだり、入力されている数値を決定します。

(11) **クリアキー**
文字や数字の入力画面で、入力値を削除します。

(12) **文書ボックスキー / ランプ**
文書ボックス画面を表示します。

(13) **印刷可ランプ**
印刷状況を示します。

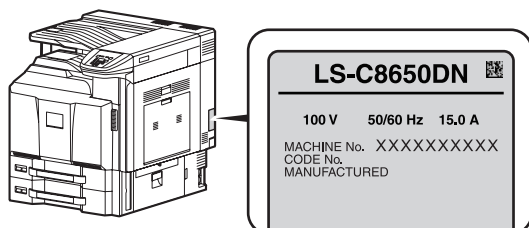
(14) **データランプ**
印刷データを受信中、または印刷処理中であることを示します。

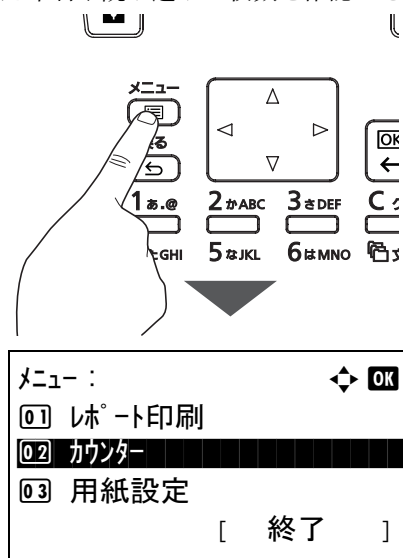
(15) **アテンションランプ**
エラー状況を示します。

本機のシリアル番号や状態の確認

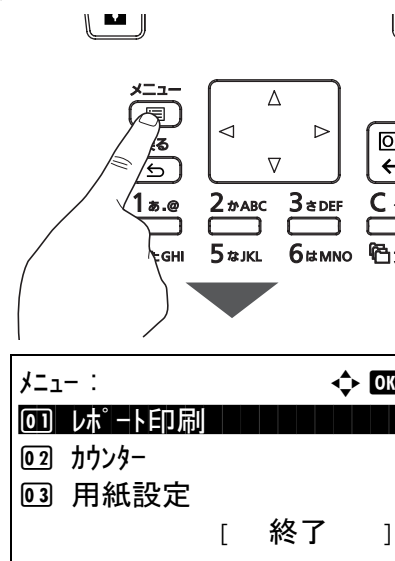
本機のシリアル番号はお問い合わせの際に必要となる場合があります。また、今までに印刷した枚数やステータスなどを確認できます。本機のシリアル番号や現在の設定状態などは、次の方法で確認できます。
お問い合わせの際は、以下の確認を行ってからご連絡をお願いいたします。

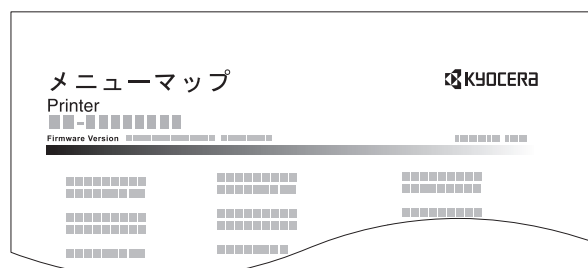
シリアル番号の確認

本体のシリアル番号は、以下に記載しております。

カウンターの確認

メニューキーを押して [カウンター] を選択すると、本機で行った印刷や読み込みの枚数を確認できます。

カウントされる項目や詳細な確認方法については、使用説明書6章操作パネルからの設定の「カウンター（カウンター値の確認）」を参照してください。

レポートの印刷について

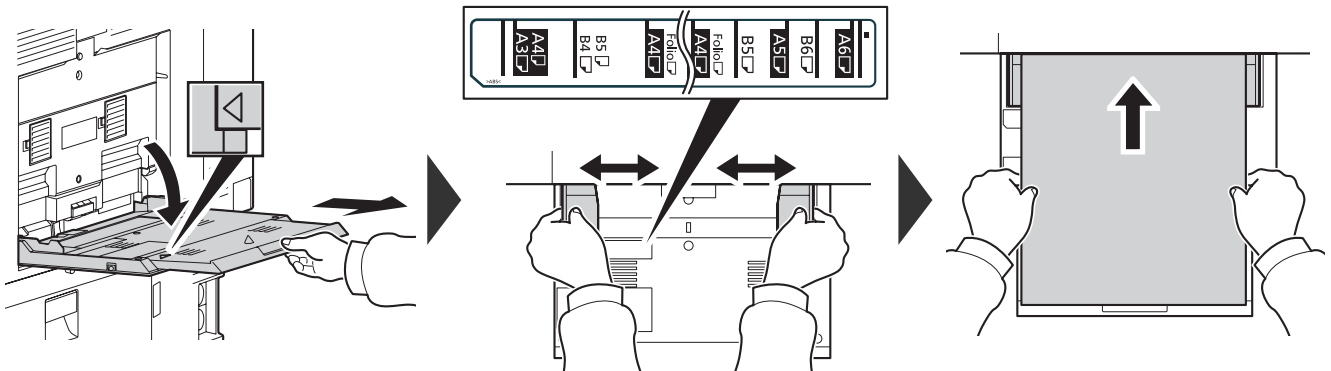
メニューキーを押して [レポート印刷] を選択すると、本機の設定や状態を確認するため、各種レポートを印刷できます。

ここでは、メニューマップ、ステータスページ、フォントリストなどが印刷できます。

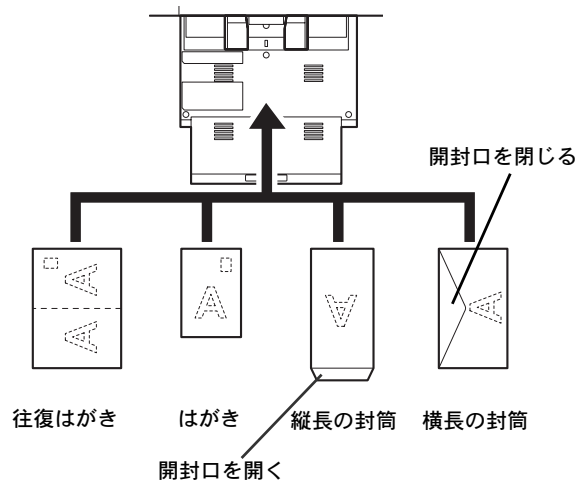
例）メニューマップ

詳細については、使用説明書 6 章操作パネルからの設定の「レポート印刷（レポート印刷）」を参照してください。

ワンポイント

ユーザー管理が設定されているとき、カウンターの確認やレポートの印刷をする場合は、管理者権限を持つユーザーでログインする必要があります。「工場出荷時のユーザー名とパスワードについて」（12 ページ）を参照してください。

手差しトレイへの用紙のセット方法

手差しトレイに用紙をセットするときは、用紙幅ガイドに合わせて、用紙を止まる位置まで挿入します。

・封筒・はがきをセットするとき

印刷面を下にしてセットします。

封筒は、一度に 10 枚までセットできます。
はがきは、一度に 30 枚までセットできます。
封筒またははがきを印刷する場合は、プリンタードライバーで用紙サイズを設定する必要があります。詳しくは 24 ページの「はがきや封筒にプリントする」を参照してください。

ワンポイント

- 往復はがきは折られていないものをセットしてください。
- 封筒の補給のしかた（向き、裏表）は、封筒の種類によって異なります。正しく補給しないと、異なった方向、異なった面に印刷されることがあります。
- 手差しトレイにセットできる用紙の種類や設定など、詳細な手差しトレイの使用方法は、使用説明書 2 章 使用前の準備 の「手差しトレイへの補給」を参照してください。
- 用紙に折れやカールなどがある場合は、まっすぐにのばしてください。折れやカールがあると、紙づまりの原因となります。

- 再利用紙（一度印刷した用紙）を使用する場合は、必ずステープルやクリップなどを外してください。ステープルやクリップが残ったままだと、画像不良や故障の原因となります。
- カセットや手差しトレイのガイドは、しっかりと用紙に当たっているか確認してください。隙間があったり必要以上に用紙に押しつけたりすると、斜め給紙や紙づまりの原因となります。

プリンター機能を使う

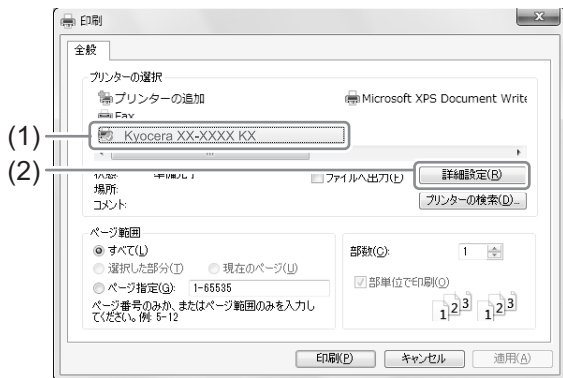
付属の CD-ROM（Product Library）からプリンタードライバーをインストールすると、パソコンで作成した文書を本機でプリントできます。ここでは基本的な印刷のしかたを説明しています。プリンタードライバーの詳細な設定方法や印刷方法については、CD-ROM に収録されているプリンタードライバー操作手順書を参照してください。

印刷のしかた

操作方法は Windows 7 で説明しています。

1 アプリケーションソフトで文書を作成し、[印刷]を選択してください。

印刷ダイアログボックスが表示されます。

2 プリンターのリストから本機を選択して印刷設定画面を表示させてください。

(1) プリンターのリストから本機のプリンター名をクリックします。

(2) [詳細設定]ボタンをクリックします。

プリンタードライバーの印刷設定画面が表示されます。

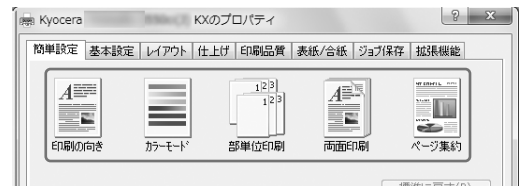
3 データのサイズと印刷する用紙のサイズを選択してください。

(1) [基本設定]タブをクリックします。

(2) [原稿サイズ]ボタンをクリックし、文書データの用紙サイズを選択します。

(3) [出力用紙サイズ]メニューから、印刷する用紙のサイズを選択します。

(4) それぞれのタブをクリックして必要な設定を行います。

詳しくは、プリンタードライバー操作手順書を参照してください。

(5) [OK]ボタンをクリックします。

ワンポイント

- **拡大・縮小印刷について**

  [出力用紙サイズ] で、[原稿サイズ] と異なるサイズを選択した場合は、[出力用紙サイズ] で選択したサイズに合わせて拡大・縮小して印刷されます。
  用紙サイズを変えずに印刷データを拡大・縮小したい場合は、[レイアウト] タブの「変倍」で倍率を設定してください。

---

4 [印刷]ボタンをクリックして印刷を開始します。

・原稿サイズの登録について

不定形の用紙や、リストにないサイズの封筒を使用したいときは、[基本設定] タブにある [原稿サイズ] ボタンをクリックして用紙サイズを登録します。登録したサイズは、[出力用紙サイズ] メニューから選択できるようになります。

(1) [新規]ボタンをクリックします。

(2) 名称を入力します。

(3) 用紙サイズを入力します。

(4) [OK]ボタンをクリックします。

はがきや封筒にプリントする

はがきや封筒に印刷するときは、手差しトレイを使って印刷します。

1 手差しトレイにはがきや封筒をセットします。

「手差しトレイへの用紙のセット方法」(22ページ) を参照してください。

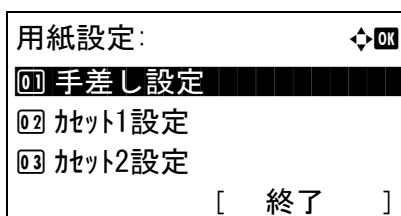
2 本機で用紙サイズ、用紙種類を選択します。

手差しトレイにセットした用紙のサイズと種類を選択します。

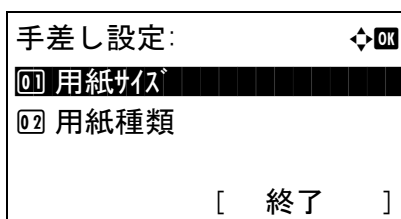
(1) メニューキーを押します。

(2) △または▽キーを押して、[用紙設定]を選択します。

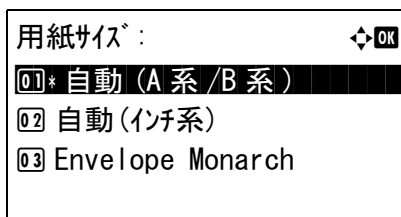
(3) OKキーを押します。

用紙設定メニュー画面が表示されます。

(4) △または▽キーを押して、[手差し設定]を選択します。

(5) OKキーを押します。

手差し設定メニュー画面が表示されます。

(6) △または▽キーを押して、[用紙サイズ]を選択します。

(7) OKキーを押します。

用紙サイズ設定画面が表示されます。

(8) △または▽キーを押して、セットしたはがきまたは封筒の用紙サイズを選択します。

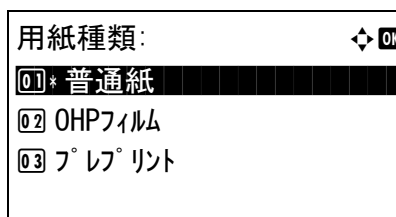
選択したいサイズがない場合は[カスタム]を選択してください。

(9) OKキーを押します。

用紙サイズを設定して、手差し設定メニュー画面に戻ります。

(10) △または▽キーを押して、[用紙種類]を選択します。

(11) OKキーを押します。

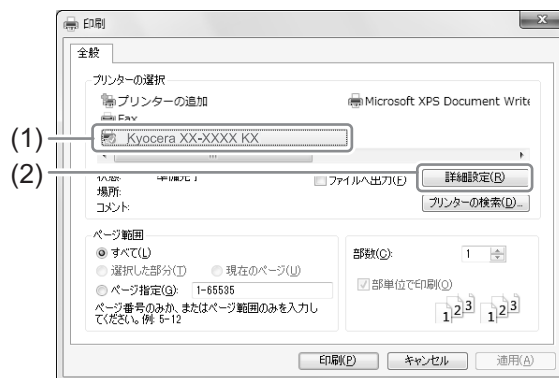
用紙種類設定画面が表示されます。

(12) △または▽キーを押して、[はがき]または[封筒]を選択します。

(13) OKキーを押します。

用紙種類を設定して、手差し設定メニュー画面に戻ります。

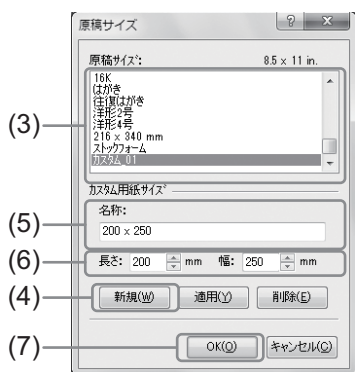
3 アプリケーションソフトで文書を作成し、[印刷]を選択します。

印刷ダイアログボックスが表示されます。

4 プリンターのリストから本機を選択して、印刷設定画面を表示します。

(1) プリンターのリストから本機のプリンター名をクリックします。

(2) [詳細設定]ボタンをクリックします。

プリンタードライバーの印刷設定画面が表示されます。

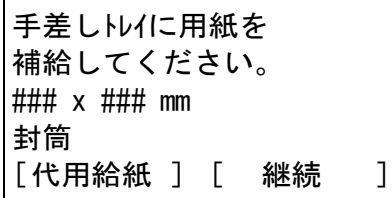
5 印刷設定を行います。

- **(1)** [基本設定]タブをクリックします。
- **(2)** [原稿サイズ]ボタンをクリックします。
- **(3)** リストから印刷する原稿のサイズを選択します。

  印刷する原稿サイズがリストにないときは、手順4へ進んでください。
  リストから原稿サイズを選択したときは、手順7へ進んでください。
- **(4)** [新規]ボタンをクリックします。
- **(5)** 名称を入力します。
- **(6)** 用紙サイズを入力します。
- **(7)** [OK]ボタンをクリックします。
- **(8)** 手差しトレイにセットしたはがきや封筒のサイズを選択します。

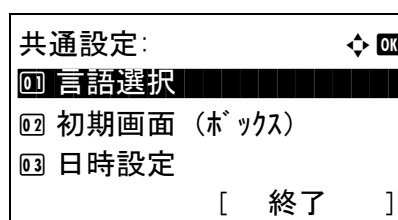
  通常は手順(3)～（7）で設定したサイズを選びます。
- **(9)** [手差しトレイ]を選択します。
- **(10)** [はがき]または[封筒]を選択します。
- **(11)** [OK]ボタンをクリックします。

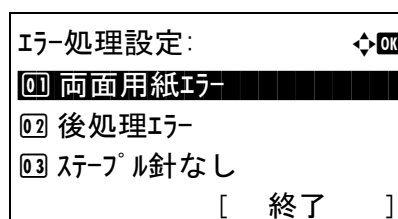
6 [印刷]ボタンをクリックします。

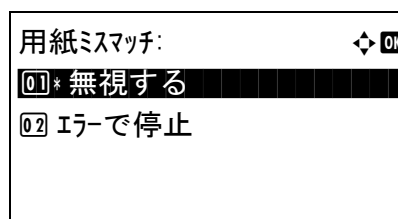
プリンタードライバーと本機の設定が異なる場合、以下のメッセージが表示されます。用紙のセット向き、用紙サイズ、用紙種類が正しく設定されていないか確認して、［継続］（右セレクトキー）を押してください。印刷を開始します。

```
手差しﾄﾚｲに用紙を
補給してください。
### x ### mm
封筒
[代用給紙 ] [  継続   ]
```

上記のメッセージが出ないように設定することができます。メッセージが出ないように設定するときは、以下の設定を行ってください。

- **(1)** メニューキーを押します。
- **(2)** △または▽キーを押して、[共通設定]を選択します。
- **(3)** OKキーを押します。

  共通設定メニュー画面が表示されます。

- **(4)** △または▽キーを押して、[エラー処理設定]を選択します。
- **(5)** OKキーを押します。

  エラー処理設定画面が表示されます。

- **(6)** △または▽キーを押して、[用紙ミスマッチ]を選択します。
- **(7)** OKキーを押します。

  エラー処理設定画面が表示されます。

- **(8)** △または▽キーを押して、[無視する]を選択します。

(9) OKキーを押します。

用紙ミスマッチエラー時動作が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

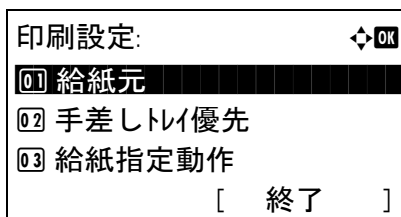
(10) [終了]（右セレクトキー）を押します。

基本画面が表示されます。

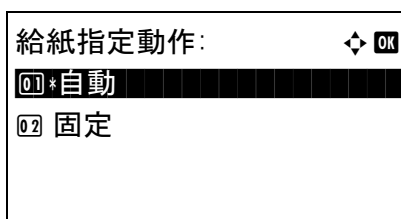
(11) メニューキーを押します。

(12) △または▽キーを押して、[印刷設定]を選択します。

(13) OKキーを押します。

印刷設定メニュー画面が表示されます

(14) △または▽キーを押して、[給紙指定動作]を選択します。

(15) OKキーを押します。

給紙指定動作画面が表示されます

(16) △または▽キーを押して、[固定]を選択します。

(17) OKキーを押します。

選択した給紙指定動作を設定し、印刷設定メニューに戻ります。

ワンポイント

印刷終了後、本機で行った設定は元に戻してください。
本機の初期設定は以下のとおりです。

- 用紙サイズ：自動（A 系 /B 系）
- 用紙種類：普通紙
- 用紙ミスマッチ：エラーで停止
- 給紙指定動作：自動

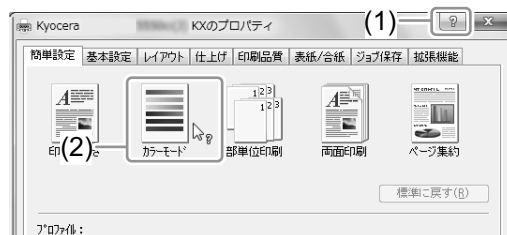
注意

プリンタードライバーで設定した用紙サイズ、用紙種類がセットした用紙と異なると画像不良や紙づまりの原因となります。

プリンタードライバーのヘルプの見かた

プリンタードライバーにはヘルプが用意されています。印刷設定項目について知りたいときは、プリンタードライバーの印刷設定画面を表示し、次の方法でヘルプを表示できます。

(1) **設定画面右上の［?］ボタンをクリックする。**

(2) **知りたい設定項目をクリックする。**

印刷を中止するには

印刷を中止するときは、本機で印刷が始まっているかどうかで対処方法が異なります。

パソコンで印刷を中止する

プリンタードライバーで印刷を実行した後、本機で印刷が始まる前に中止したいときは、次の操作を行います。

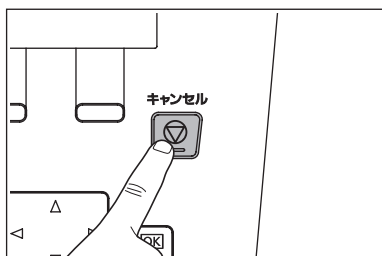
1 Windows 画面右下のタスクバーに表示されるプリンターアイコン（）をダブルクリックしてダイアログボックスを表示します。

2 印刷を中止したいファイルをクリックし、[ドキュメント]メニューから[キャンセル]を選択してください。

本機での印刷を中止する

本機で印刷が始まっている場合は、操作パネルのストップキーを押して中止操作を行います。

1 印刷中に、キャンセルキーを押してください。

印刷が一時停止し、ジョブ中止リストが表示されます。

2 中止するジョブを選択してください。

(1) △または▽キーを押して中止したい印刷ジョブを選択します。

(2) OKキーを押します。

ワンポイント

- [詳細]（右セレクトキー）を押すと選択したジョブの詳細が表示されます。

3 [はい] (左セレクトキー)を押してください。

プリンタードライバーの初期設定値を変更する（Windows7 の場合）

プリンタードライバーの初期設定値は変更することができます。よく使う機能を設定しておくことで、印刷時の操作を省略することができます。

操作手順は、次のとおりです。

(1) スタートボタンをクリックして、デバイスとプリンターをクリックしてください。

(2) 本機のプリンタードライバーのアイコンを右クリックして、プリンタードライバーのプロパティメニューをクリックしてください。

(3) 全般タブの基本設定ボタンをクリックしてください。

(4) 初期設定値を設定し、OK ボタンを押してください。

設定項目については、使用説明書 3 章パソコンからの印刷の「プリンタードライバーの印刷設定画面について」を参照してください。

こんなときどうしたらいいの

ここでは、本機の使用中に起こった問題の対処法について説明しています。

困ったときは

次の表は、お客様が解決できる問題に対する処置方法について説明しています。故障とお考えの前に、次のチェックを行ってみてください。

現象	処置	参照ページ
電源を入れても操作パネルに何も表示されず、ファンの回る音もしない	電源を一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、電源を入れ直してください。	9 ページ
パソコンから印刷ができない	ネットワークケーブルまたは USB ケーブルを確実に接続してください。 ネットワークケーブルまたは USB ケーブルを交換してください。 他のファイルや印刷コマンドを使って印刷を試みてください。特定のファイルやアプリケーションで問題が発生する場合は、アプリケーションでのプリンタードライバーの設定を確認してください。	8 ページ
印刷品質が悪い	使用説明書 8 章 困ったときはの「一般的な問題について」を参照してください。	―
メッセージディスプレイにエラーメッセージが出る	「こんな表示が出たら」を参照してください。	29 ページ

問題解決のヒント

本機の問題は、次の対応で簡単に解決できる場合があります。上記の表を参照しても解決できない問題が発生したときは、次の点を確認してください。

- 本機の電源を切って、数秒待ってから電源を入れ直してください。
- 本機に接続しているパソコンを再起動してください。
- 最新バージョンのプリンタードライバーを入手してください。弊社のホームページからダウンロードできます。
  http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/
- アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、印刷手順が正しいか確認してください。

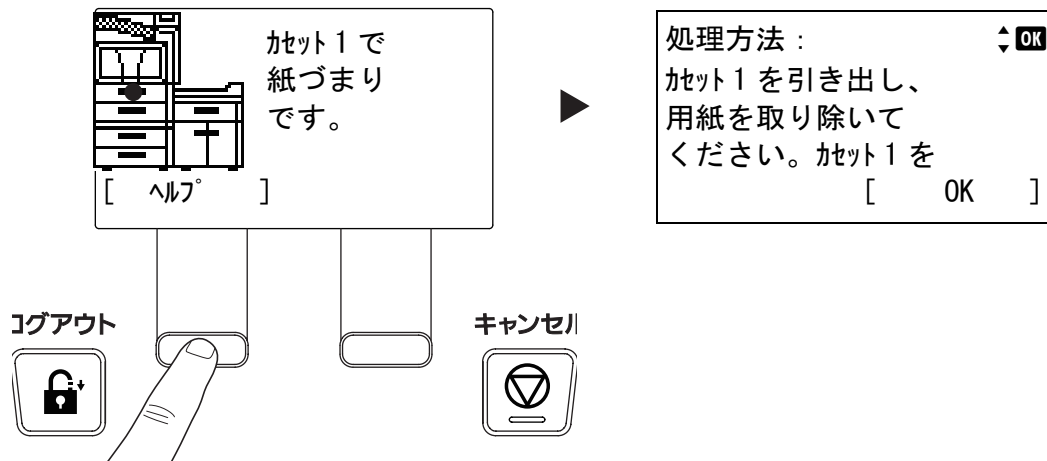
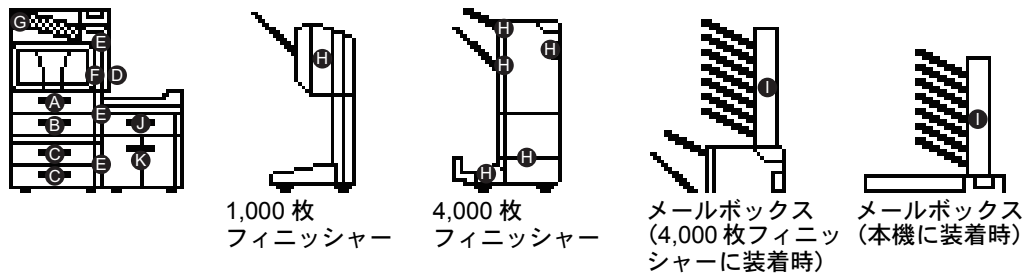
「故障が発生しました」または「エラーが発生しました」が表示された場合、電源を入れ直して復帰するか確認してください。改善されない場合、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。お問い合わせについては、46 ページの「問題が解決しないときは（お問い合わせについて）」を参照してください。

こんな表示が出たら

メッセージディスプレイにエラーメッセージが出たときは、それぞれ確認事項と処理方法を参考に問題を解決してください。
下記以外のエラーメッセージが表示された場合は使用説明書 8 章困ったときはの「エラーメッセージ」を参照してください。問題が解決されないときは、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

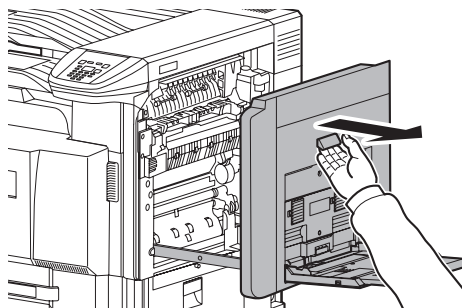
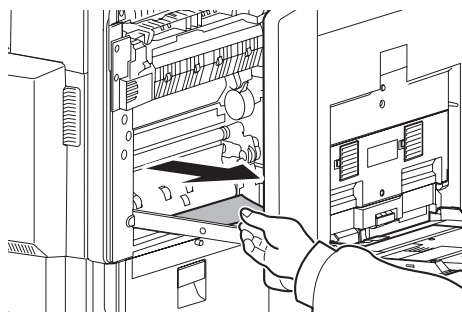
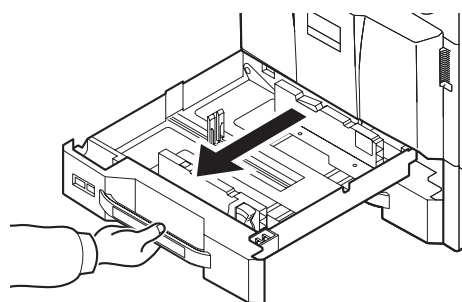
エラーメッセージ	確認事項	処置
カセット 1 に用紙を補給してください。	表示されているカセットの用紙が、なくなっていませんか？	用紙を補充してください。
手差しトレイに用紙を補給してください。	手差しトレイに、設定されたサイズの用紙がセットされていますか？	メッセージディスプレイに表示されたサイズの用紙を、手差しトレイにセットしてください。
トナーを補給してください。	—	トナーコンテナを交換してください。
ログインユーザー名またはパスワードが違います。	—	正しいユーザー ID またはパスワードを入力してください。
紙づまりです。	—	「紙づまりの処置」を参照して対処してください。
エラーが発生しました。主電源スイッチを入れ直してください。	—	システムエラーが発生しています。主電源スイッチをいったんオフにし、再度オンにしてください。
故障が発生しました。サービス担当者に連絡してください。	—	本機内部で異常が発生しています。メッセージディスプレイに表示されているエラーコードを書きとめてください。主電源スイッチを切ってから電源プラグを抜き、サービス担当者にご連絡ください。

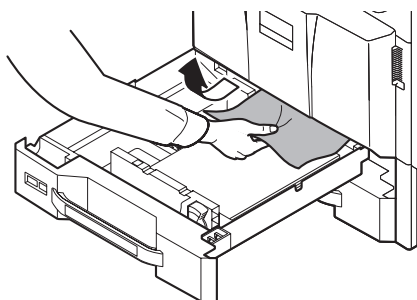
紙づまりの処置

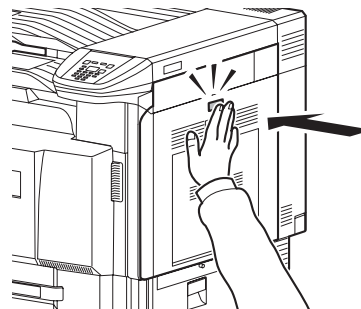
用紙が本体内部でつまったときや、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときは、紙づまりを知らせるメッセージが表示され、印刷を中止します。つまった用紙を取り除くと通常の状態に戻り、印刷が再開します。
本機はオンラインヘルプメッセージ機能により、紙づまりの処理方法がメッセージディスプレイに表示されます。紙づまりのメッセージが表示された場合は、[ヘルプ]（左 セレクトキー）を押してください。
オンラインヘルプメッセージは▽キーで次の手順のメッセージが表示され、△キーで前の手順に戻ります。OK キーを押すと、ヘルプメッセージは終了します。

以降の説明を参考にして、主電源スイッチをオンにした状態でつまった用紙を取り除いてください。
紙づまり位置の詳細は次のとおりです。参照ページを確認して、つまった用紙を取り除いてください。

紙づまりの発生位置表示	紙詰まり位置	参照ページ
A	カセット 1	31 ページ
B	カセット 2	31 ページ
C	カセット 3、4	32 ページ
D	手差しトレイ	34 ページ
E	右カバー 1、3、4	34 ページ
F	両面ユニット	36 ページ、36 ページ
G	中継搬送ユニット（オプション）	37 ページ
H	ドキュメントフィニッシャー（オプション）	37 ページ、38 ページ、41 ページ
I	メールボックス（オプション）	40 ページ
J	カセット 5（オプション）	42 ページ
K	カセット 6、7（オプション）	44 ページ

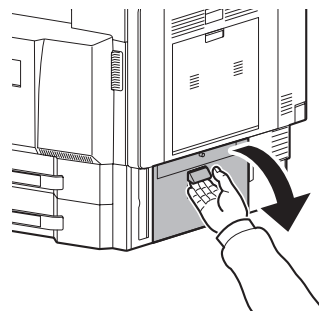
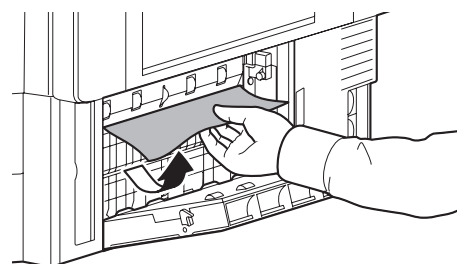
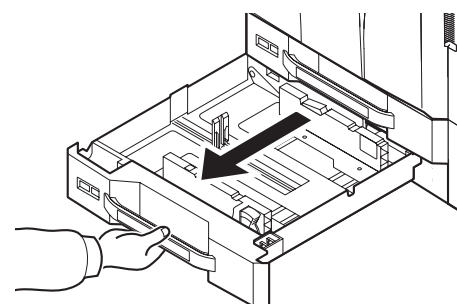
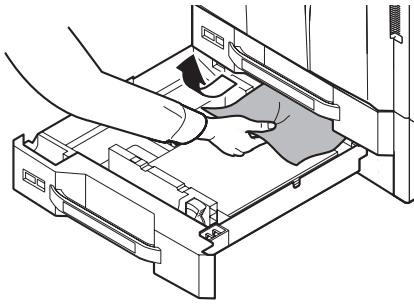
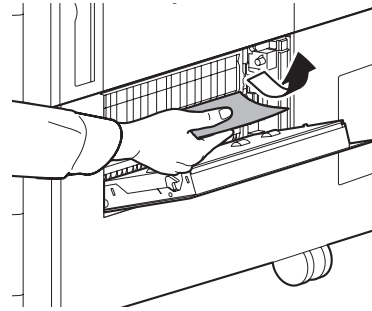
重要
つまった紙を取り除く際は、本機内部に紙片を残さないように注意してください。

カセット 1

1 右カバー1レバーを引き上げ、右カバー1を開けます。

2 つまっている用紙があれば取り除きます。

3 カセット1を引き出します。

4 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

5 カセット1を元どおり、確実に押し込みます。

6 指定の箇所を押して、右カバー1を閉めます。

カセット 2

1 右カバー 3を開けます。

2 つまっている用紙があれば取り除きます。

3 カセット2を引き出します。

4 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

5 カセット2を元どおり、確実に押し込みます。

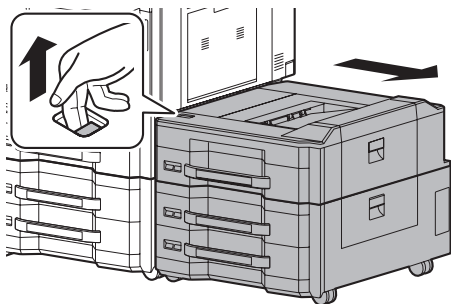
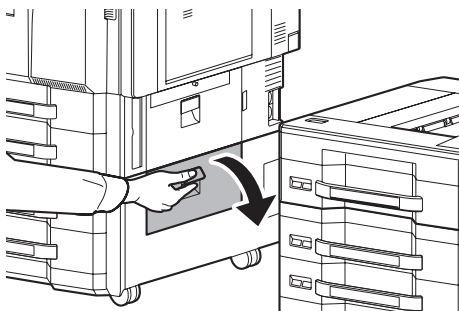
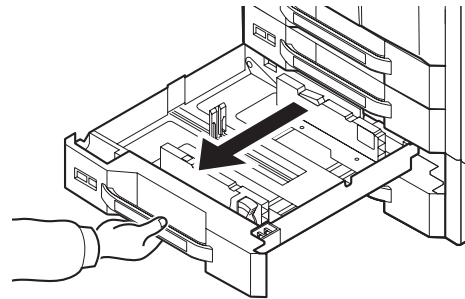
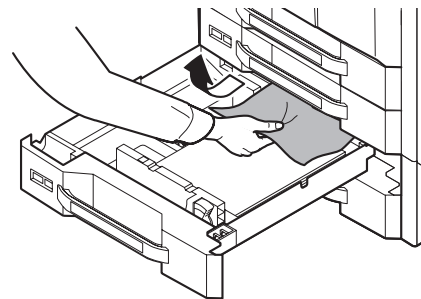
6 右カバー 3を閉めます。

カセット 3、4（オプション）

・ペーパーフィーダー（550 枚 ×2）の場合

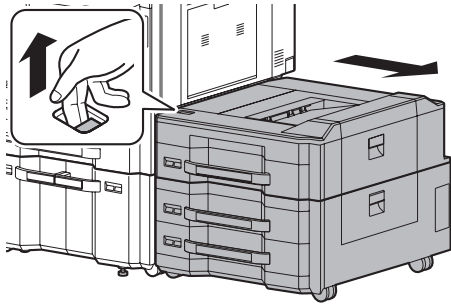
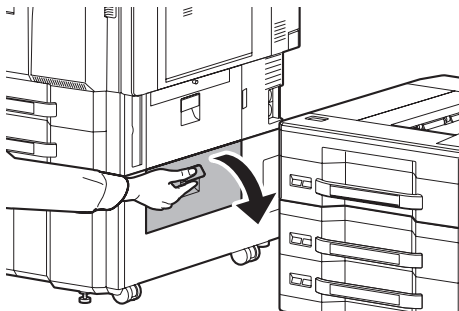
1 オプションのサイドフィーダーを使用している場合は解除レバーを引いて本機からサイドフィーダーを引き離してください。

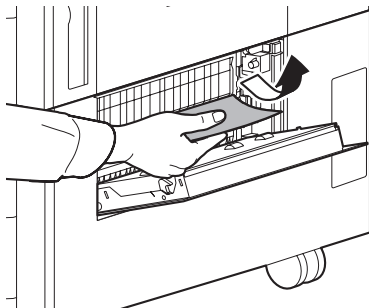
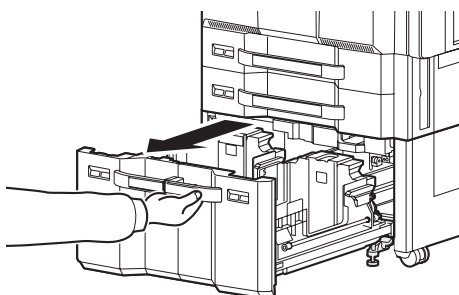
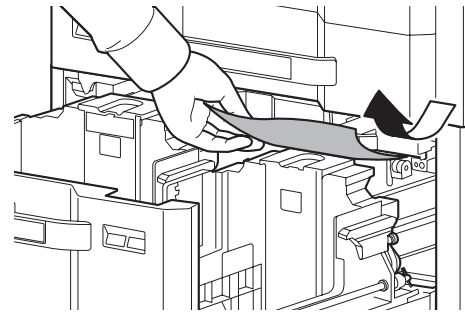
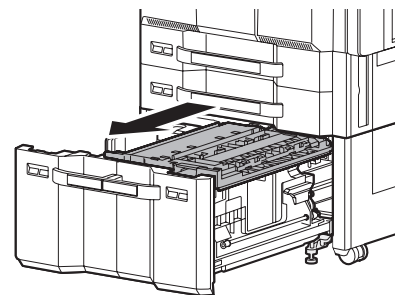
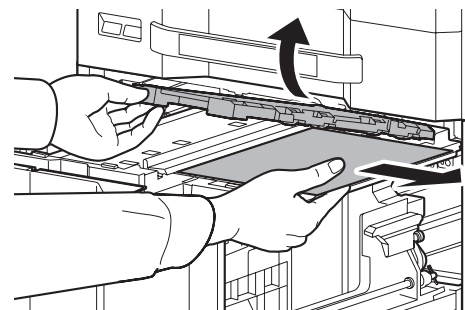
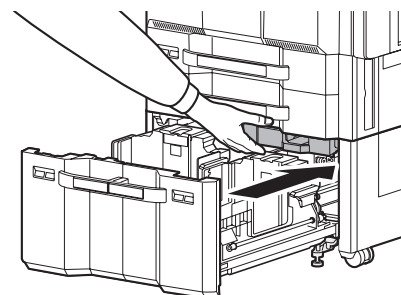
2 右カバー 4を開けます。

3 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

4 使用していたカセットを引き出します。

5 つまっている用紙があれば取り除きます。

6 カセットを元どおり、確実に押し込みます。

7 右カバー 4 を閉めます。

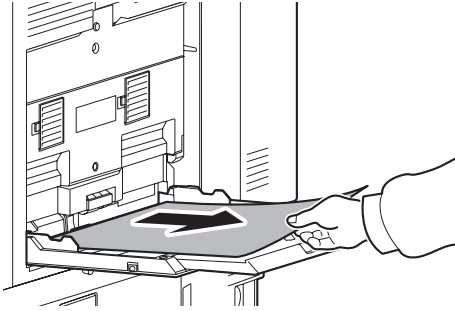
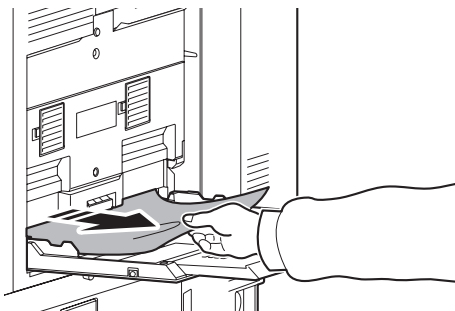
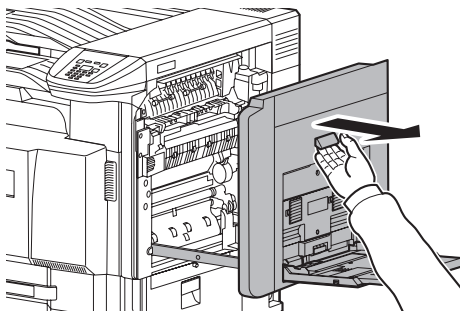
・大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）の場合

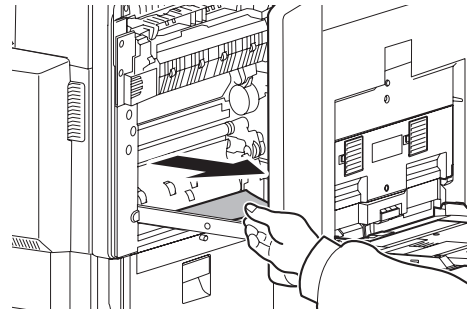
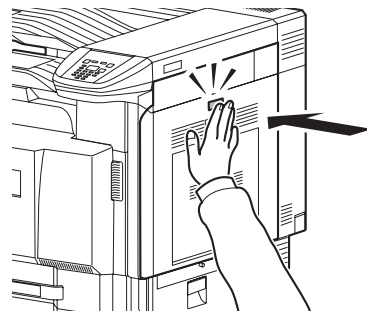
1 オプションのサイドフィーダーを使用している場合は解除レバーを引いて本機からサイドフィーダーを引き離してください。

2 右カバー 4を開けます。

3 つまっている用紙があれば取り除きます。

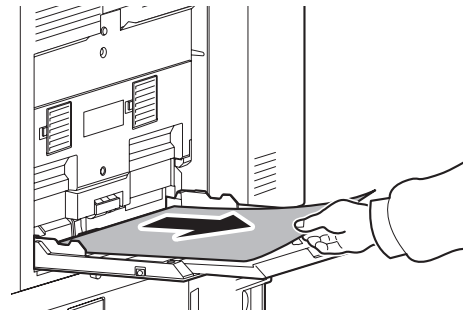
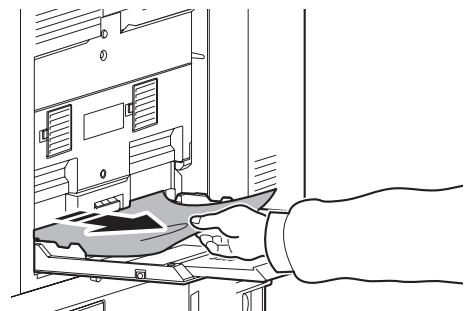
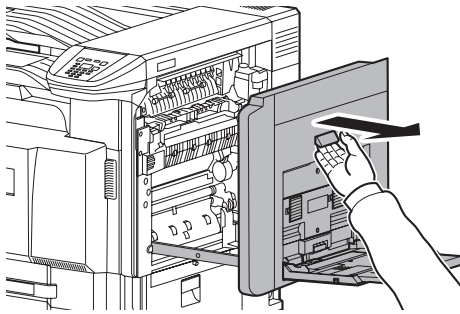
用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

4 カセット3および4を引き出します。

5 つまっている用紙があれば取り除きます。

6 給紙ユニット（B1）を引き出してください。

7 給紙ユニットカバー（B2）を開いて、つまっている用紙を取り除いてください。

8 給紙ユニットカバー（B2）を閉じて、給紙ユニットを確実に押し込んでください。

9 カセットを元どおり、確実に押し込んでください。

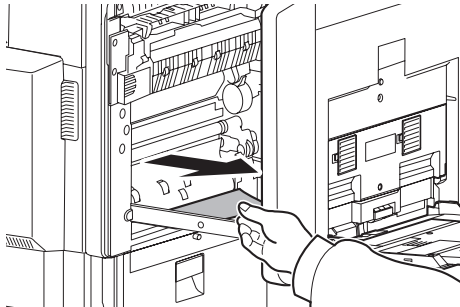
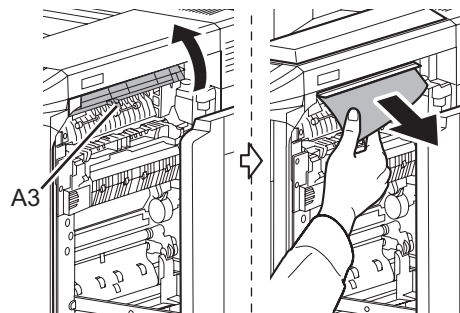
10 右カバー 4 を閉めます。

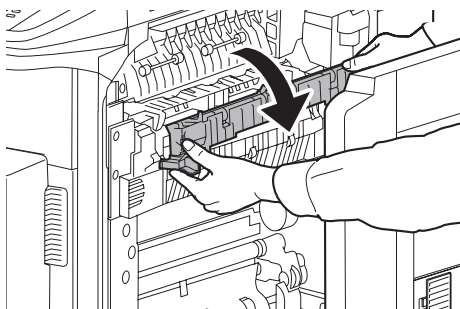
手差しトレイ

1 手差しトレイの用紙を取り除きます。

2 用紙が内部につまっている場合は、用紙を取り除きます。

3 右カバー1レバーを引き上げ、右カバー1を開けます。

4 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

5 指定の箇所を押して、右カバー1を閉めます。

右カバー 1、3、4

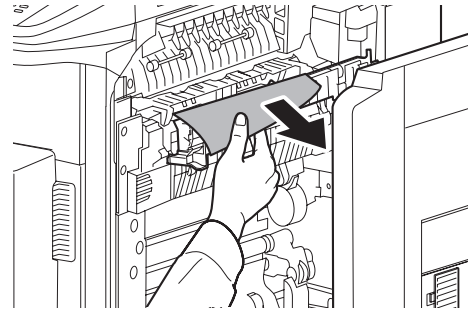
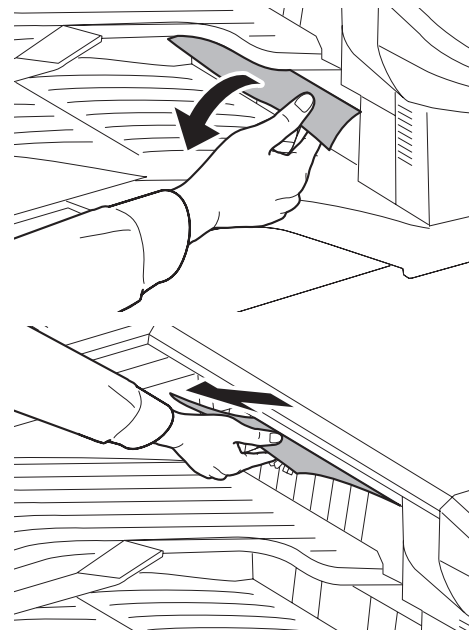
1 手差しトレイの用紙を取り除きます。

2 用紙が内部につまっている場合は、用紙を取り除きます。

3 用紙がつまった右カバーを開けます。

4 つまっている用紙があれば取り除きます。

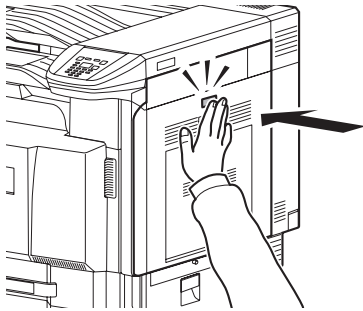
用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

5 搬送ガイド（A3）を開けて、つまっている紙を取り除いてください。

6 搬送ガイド（A3）を閉じます。

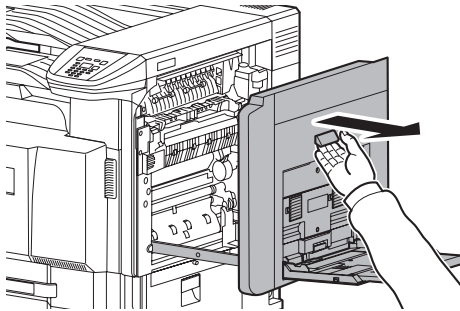
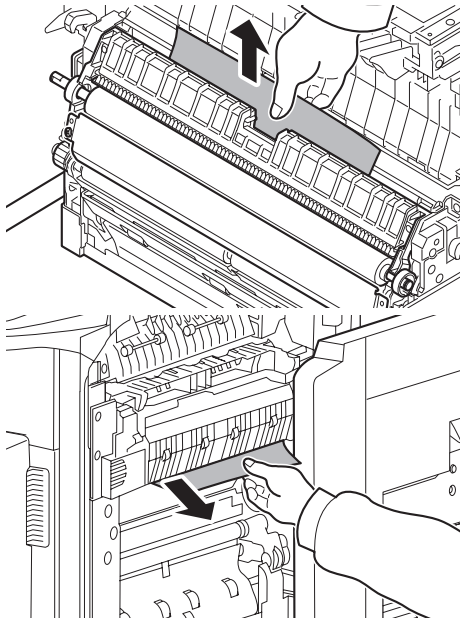
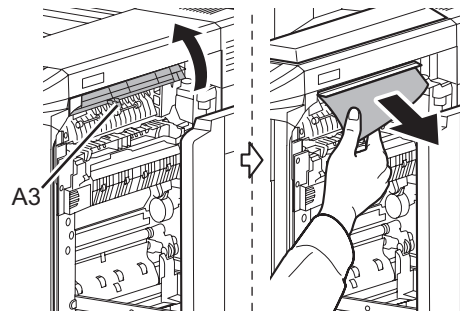
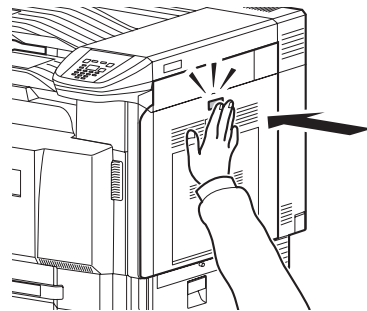
7 定着カバーを開けます。

重要

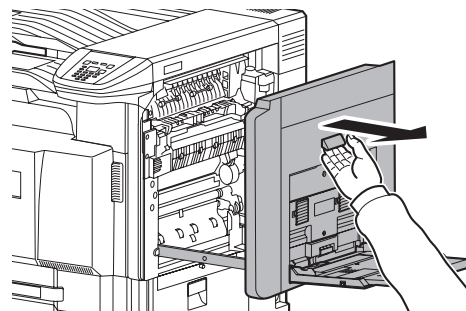
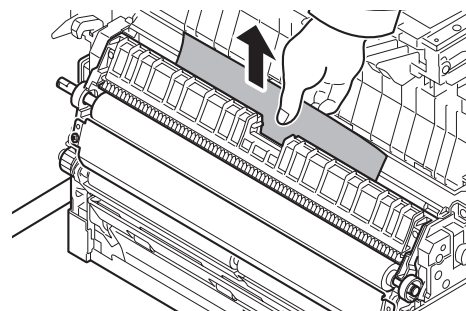
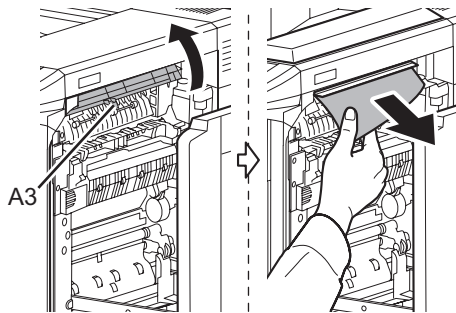
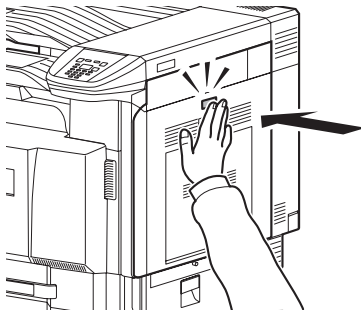
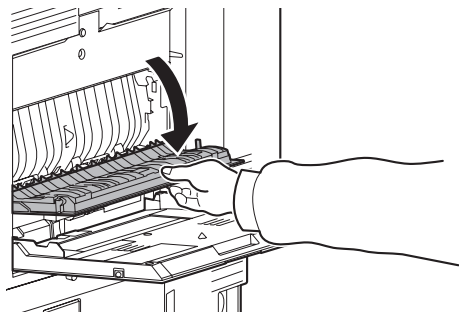
本製品本体内部の定着部は高温です。火傷のおそれがありますので取り扱いにご注意ください。

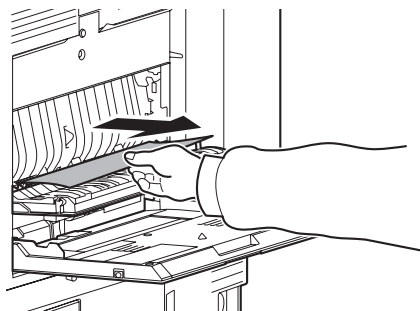
8 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

9 つまっている用紙が排紙口から見える場合は、手前に引いて取り除きます。

10 ドキュメントフィニッシャーを装着している場合は、37 ページの手順を行って、中継搬送ユニットにつまった用紙を取り除いてください。

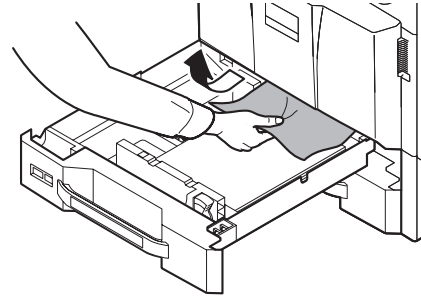
11 定着カバーを元に戻し、指定の箇所を押して、右カバー 1を閉めます。

両面ユニット

1 右カバー1レバーを引き上げ、右カバー1を開けます。

2 つまっている用紙があれば取り除きます。

3 搬送ガイド（A3）を開けて、つまっている紙を取り除いてください。

4 搬送ガイド（A3）を元に戻し、指定の箇所を押して、右カバー 1を閉めます。

両面ユニットおよびカセット 1

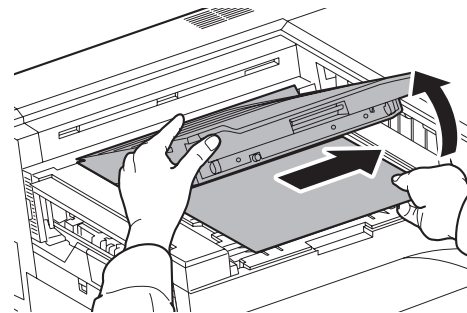
1 右カバー1レバーを引き上げ、右カバー1を開けます。

2 つまっている用紙があれば取り除きます。

3 搬送ガイド（A3）を開けて、つまっている紙を取り除いてください。

4 搬送ガイド（A3）を元に戻し、指定の箇所を押して、右カバー 1を閉めます。

5 右カバー 2を開けます。

6 つまっている用紙があれば取り除きます。

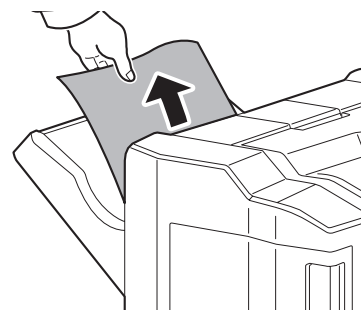
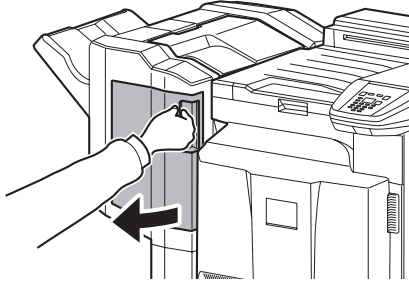
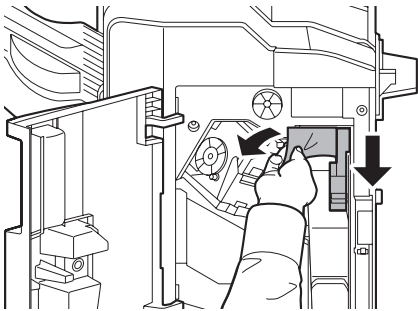
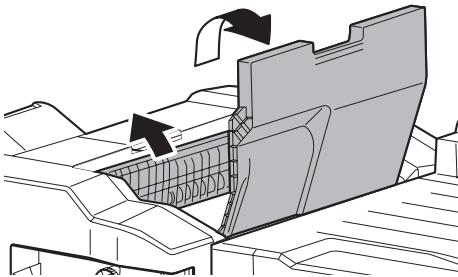
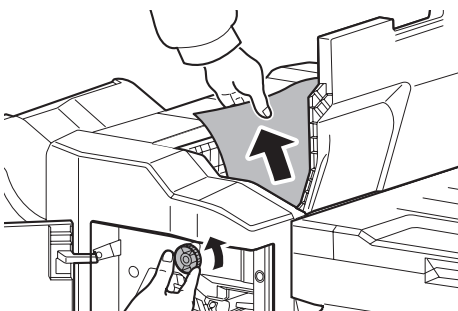
用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

7 右カバー 2を閉めます。

8 カセット1を引き出し、つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

9 カセット1を元どおり、確実に押し込みます。

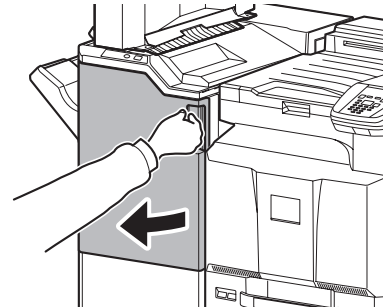
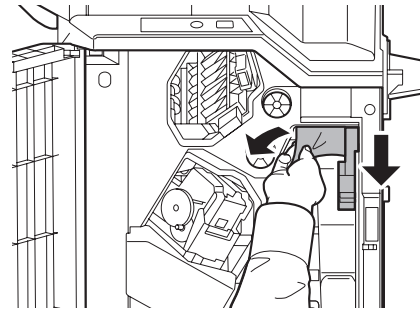
中継搬送ユニット（オプション）

1 中継搬送ユニットカバーを開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

1,000 枚フィニッシャー（オプション）

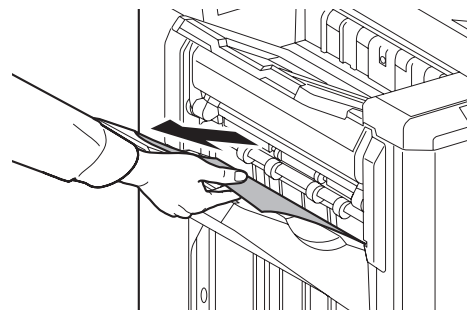
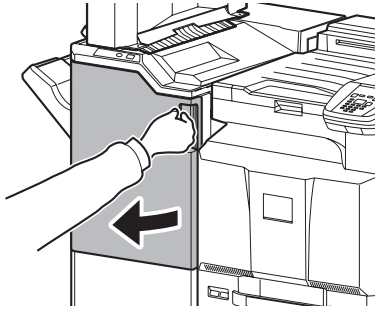
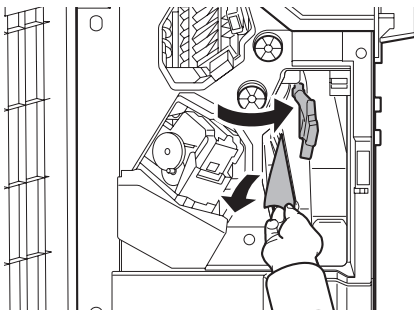
1 つまっている用紙が排紙口から見える場合は、手前に引いて取り除きます。

2 前カバーを開けてください。

3 搬送ガイドD1を開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

4 上トレイを開けて、搬送ガイドD2を開けてください。

5 搬送つまみを左に回して、用紙を取りやすいところに出して取り除いてください。

6 開いている搬送ガイドを閉じて、上トレイと前カバーを閉めてください。

4,000 枚フィニッシャー（オプション）

• 搬入部

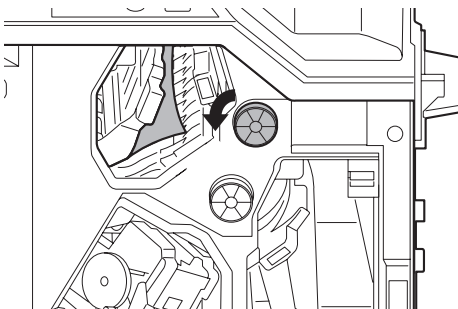
1 前カバー 1を開けてください。

2 搬送ガイドD1を開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

3 搬送ガイドD1と前カバーを閉じてください。

• トレイ A

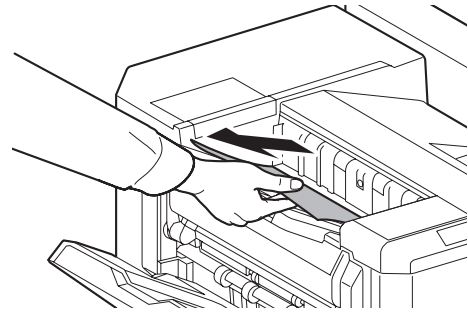
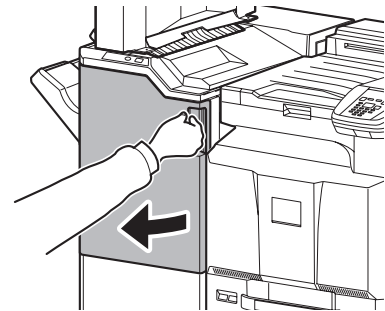
1 つまっている用紙が排紙口から見える場合は、手前に引いて取り除きます。

2 前カバー 1を開けてください。

3 搬送ガイドＤ6を開け、つまっている用紙を取り除いてください。

4 搬送ガイドＤ6を閉じてください。

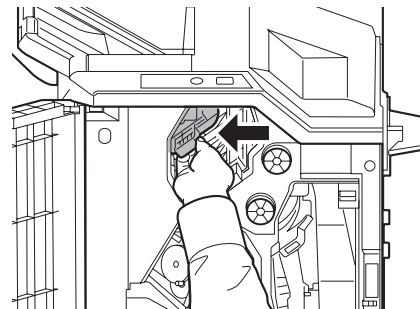
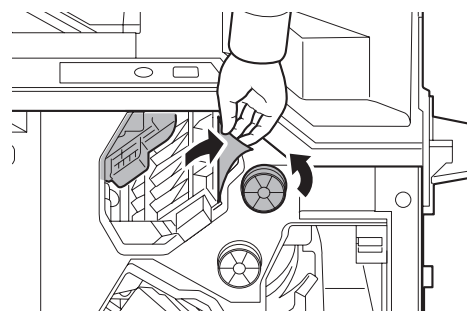
5 搬送ガイドＤ4を開け、つまっている用紙を取り除いてください。

重要

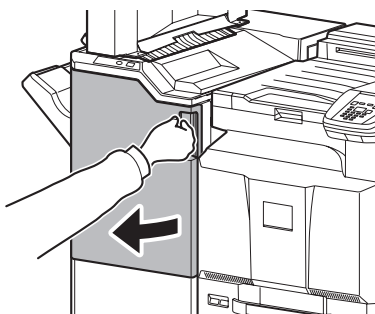
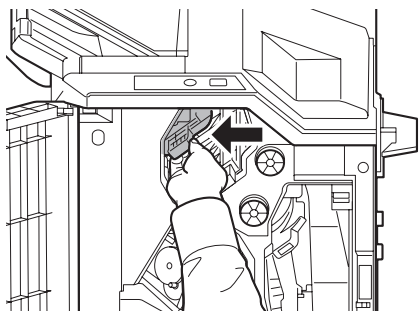
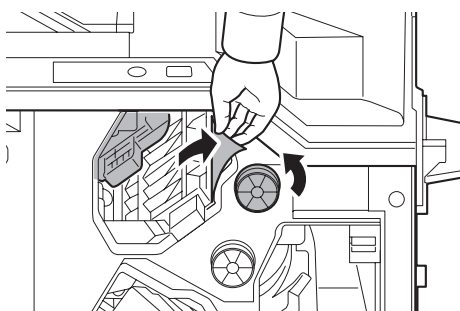
つまっている用紙が取りにくい場合は、搬送つまみ D3 を左に回してつまっている用紙をとりやすいところに出して取り除いてください。

6 搬送ガイドＤ4と前カバー 1を閉じてください。

・トレイＢ

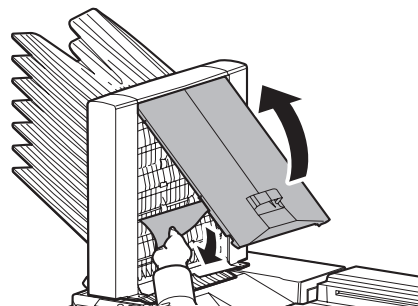
1 つまっている用紙が排紙口から見える場合は、手前に引いて取り除きます。

2 前カバー 1を開けてください。

3 搬送ガイドＤ2を開けてください。

4 搬送つまみD3を左に回して、用紙を取りやすいところに出して取り除いてください。

5 搬送ガイド D2 と前カバー 1 を閉じてください。

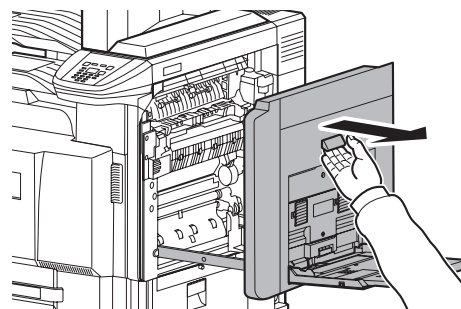
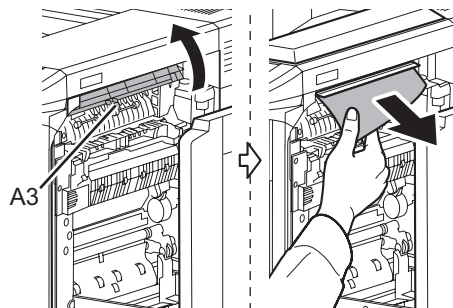
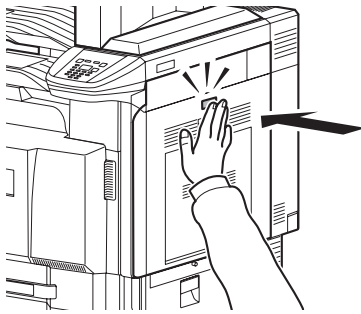
・搬送部・内部トレイ

1 前カバー 1を開けてください。

2 搬送ガイドＤ2を開けてください。

3 搬送つまみD3を左に回して、用紙を取りやすいところに出して取り除いてください。

4 39 ページの手順3以降の手順を行って、つまった用紙を取り除いてください。

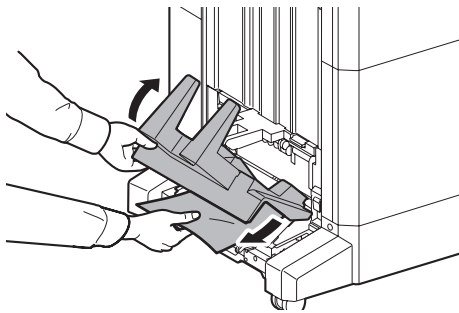
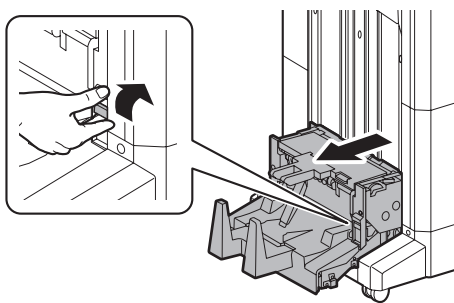
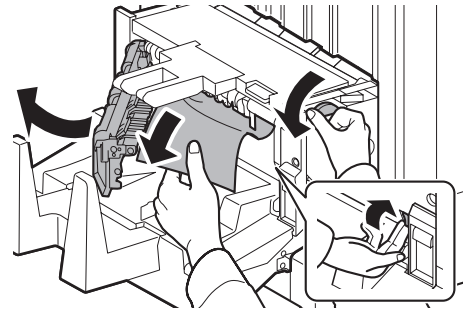
メールボックス（オプション）

1 メールボックスカバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。

2 メールボックスカバーを閉じてください。

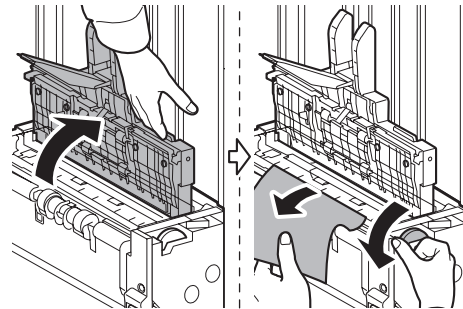
メールボックスを本機に接続している場合は続けて以下の手順を行ってください。

3 右カバー 1レバーを引き上げ、右カバー 1 を開けます。

4 搬送ガイド（A3）を開けて、つまっている紙を取り除いてください。

5 搬送ガイド（A3）を元に戻し、指定の箇所を押して、右カバー 1を閉めます。

中折りユニット（オプション）

・排出部

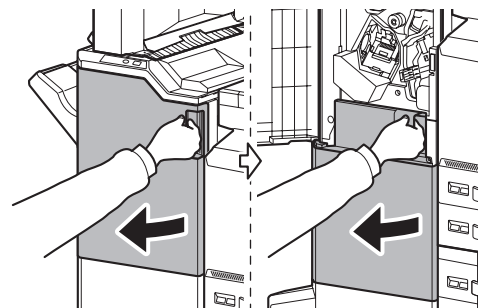
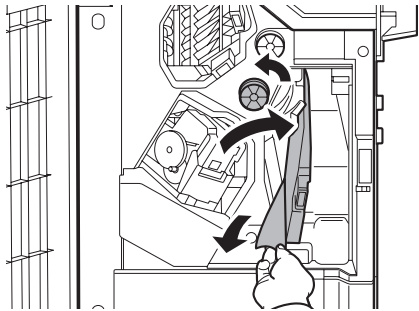
1 中折りトレイを開いて、つまっている用紙を取り除いてください。

2 中折りユニット解除レバーを押して、中折りユニットを引き出してください。

3 解除レバーを押して、中折りユニット左カバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。

4 搬送つまみ D9 を回してつまっている用紙をとりやすいところに出して取り除いてください。

5 中折りユニット左カバーを閉じてください。

6 中折りユニット上カバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。

7 搬送つまみ D9 を回してつまっている用紙をとりやすいところに出して取り除いてください。

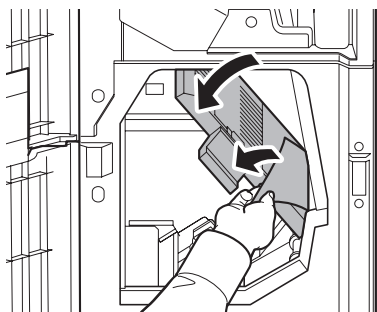
8 開いたカバーを閉じ、中折りユニットを元どおり装着してください。

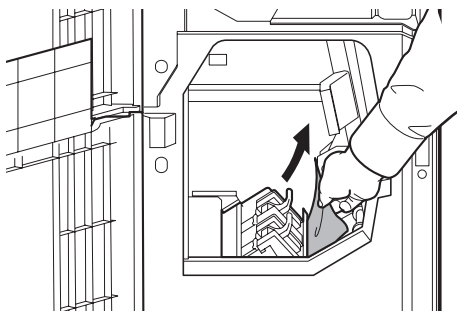
・搬入部

1 前カバー 1および2を開けてください。

2 搬送ガイドD7を開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

3 搬送つまみD5を左に回してつまっている用紙をとりやすいところに出して取り除いてください。

搬送ガイドD7内につまった用紙が無い場合は、次の手順に進んでください。

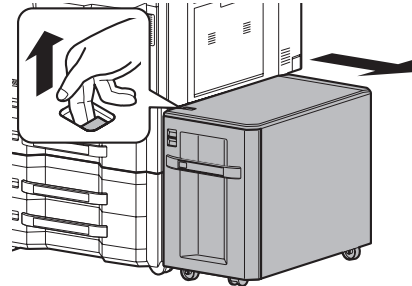
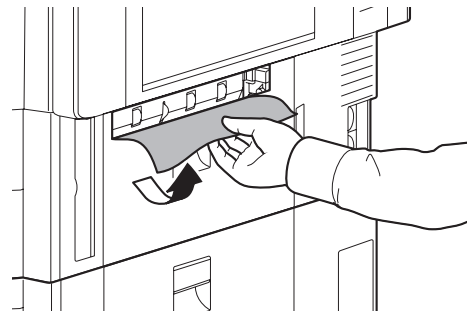
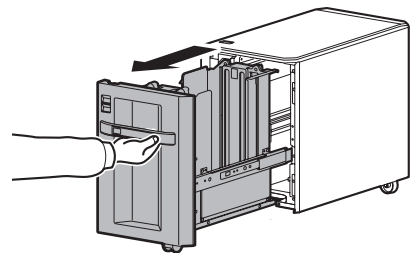
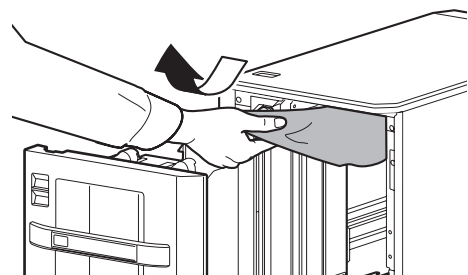
4 搬送ガイドD7を閉じてください。

5 搬送ガイドD8を開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

6 搬送ガイドD8を閉じてください。

7 中折りユニット部につまっている用紙を取り除いてください。

8 前カバー 1および2を閉じてください。

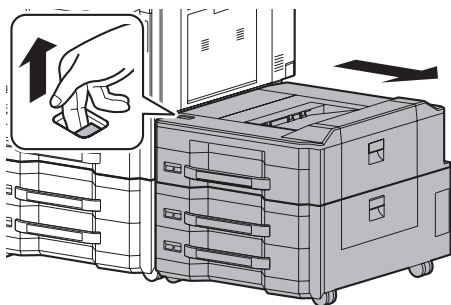
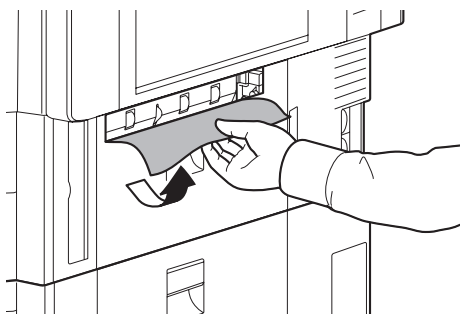
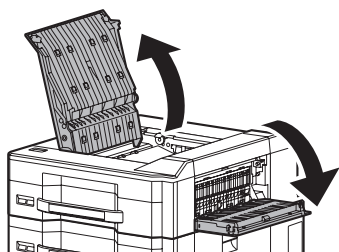
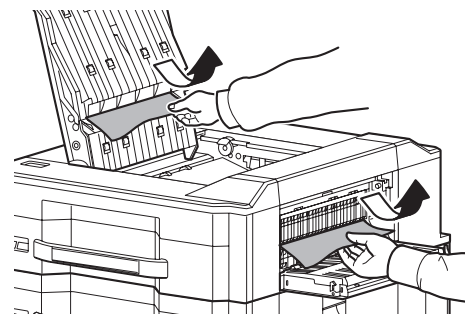
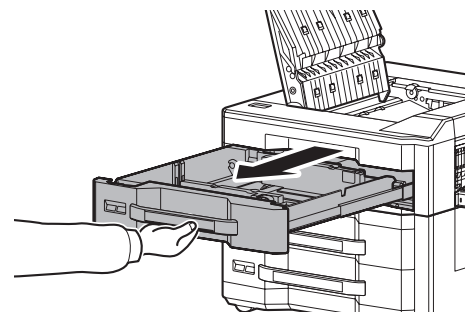
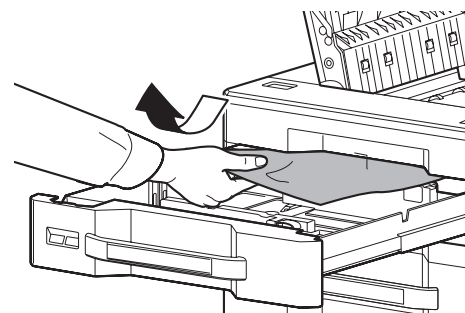
カセット5（オプション）

• サイドフィーダー（3,500 枚）の場合

1 解除レバーを引いて、本機から引き離してください。

2 接続口の用紙を取り除いてください。

3 カセット5を引き出してください。

4 つまっている用紙があれば取り除いてください。

5 カセット5を元どおり、確実に押し込んでください。

6 本機に接続してください。

- サイドフィーダー（550 枚 ×3）または大容量サイドフィーダー（550 枚、1,750 枚 ×2）の場合

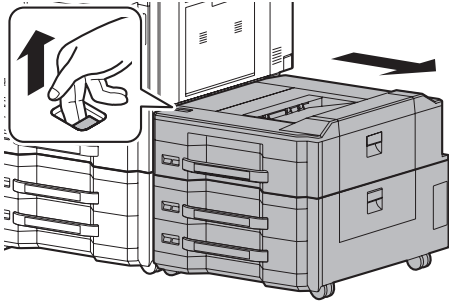
1 解除レバーを引いて、本機から引き離してください。

2 接続口の用紙を取り除いてください。

3 上カバーおよび右カバー 1を開けてください。

4 つまっている用紙があれば取り除いてください。

5 カセット5を引き出してください。

6 つまっている用紙があれば取り除いてください。

7 カセットを元どおり、確実に押し込んでください。

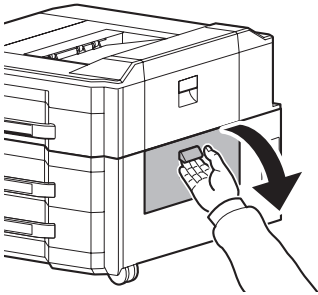
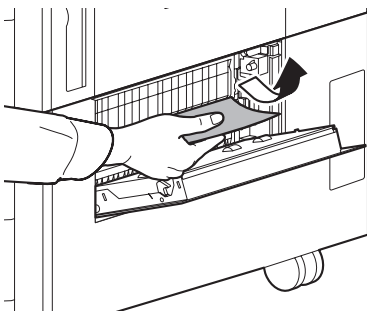
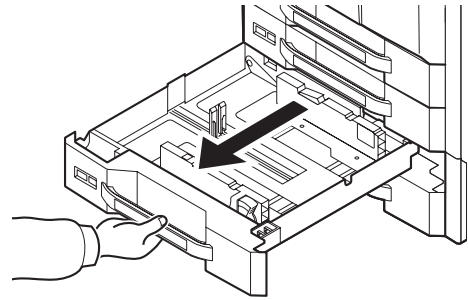
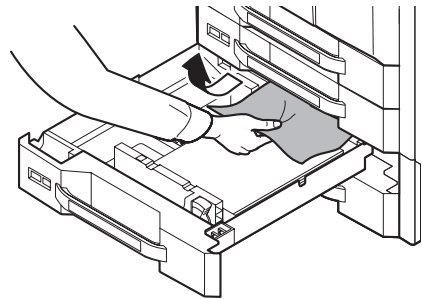
8 上カバーおよび右カバー1を閉めてください。

9 本機に接続してください。

カセット 6、7（オプション）

・サイドフィーダー（550 枚 ×3）の場合

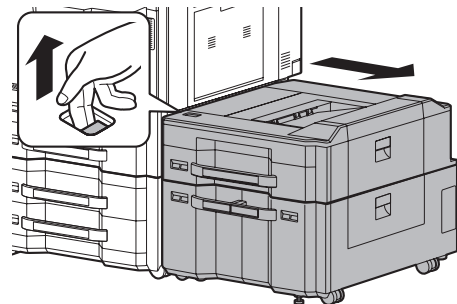
1 解除レバーを引いて、本機から引き離してください。

2 43 ページの手順2～4の操作を行って、つまった用紙を取り除いてください。

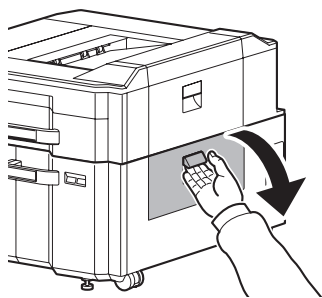
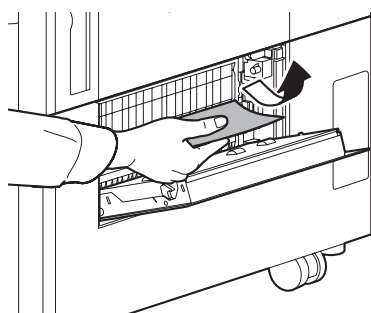
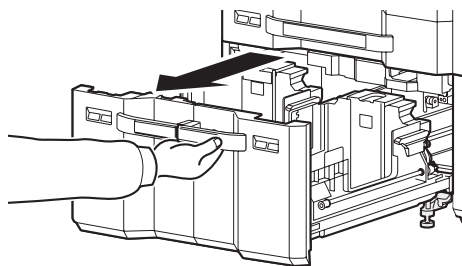
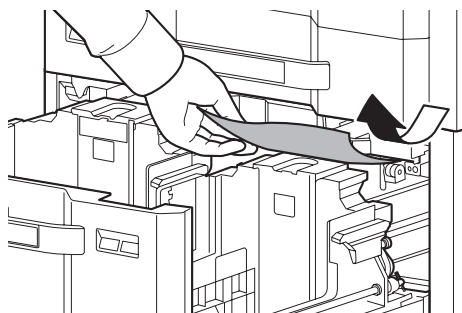
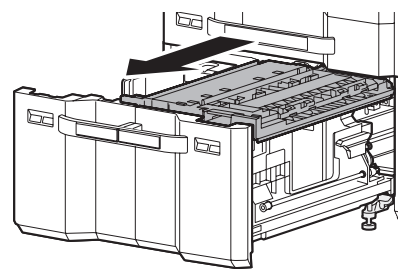
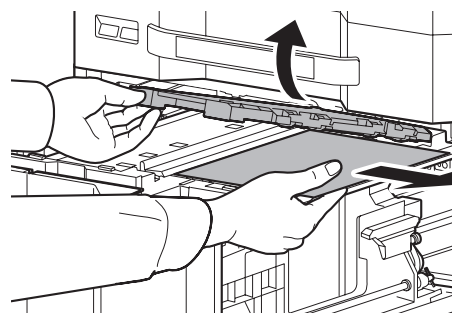
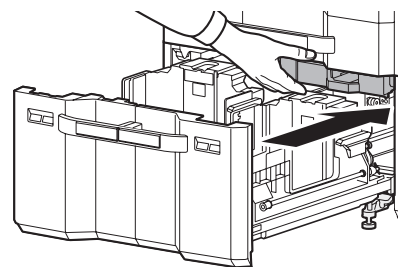
3 右カバー 2を開けてください。

4 つまっている用紙があれば取り除いてください。

5 使用していたカセットを引き出してください。

6 つまっている用紙があれば取り除いてください。

7 カセットを元どおり、確実に押し込んでください。

8 右カバー 2を閉じてください。

9 本機に接続してください。

・大容量サイドフィーダー
（550 枚、1,750 枚 ×2）の場合

1 解除レバーを引いて、本機から引き離してください。

2 43 ページの手順2～4の操作を行って、つまった用紙を取り除いてください。

3 右カバー 2を開けてください。

4 つまっている用紙があれば取り除いてください。

5 カセット6および7を引き出してください。

6 つまっている用紙があれば取り除いてください。

7 給紙ユニット（B1）を引き出してください。

8 給紙ユニットカバー(B2)を開いて、つまっている用紙を取り除いてください。

9 給紙ユニット（B1）を引き出してください。

10 カセットを元どおり、確実に押し込んでください。

11 右カバー 2を閉じてください。

12 本機に接続してください。

トナーコンテナ・廃棄トナーボックスの交換

トナーコンテナについて

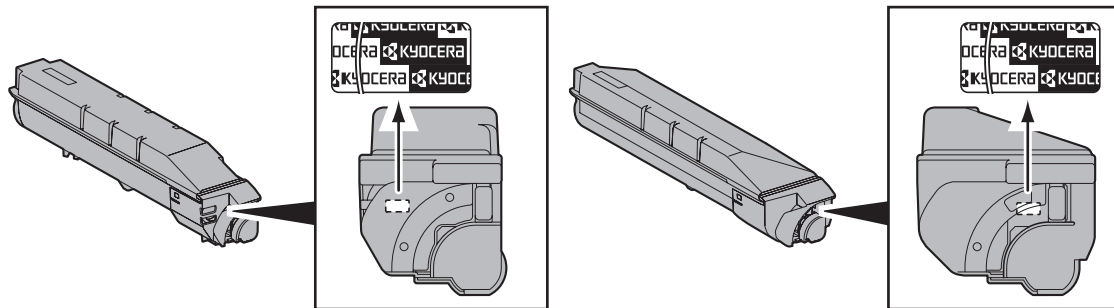
トナー残量が少なくなってくると、メッセージディスプレイに「トナーが少なくなりました」と表示されます。新しいトナーコンテナをご用意ください。
メッセージディスプレイに「トナー交換してください」が表示されたときは、すぐにトナーコンテナを交換します。交換方法については、使用説明書 7 章 日常のメンテナンス の「トナーコンテナの交換」を参照してください。

モデル名	シアン(C)	マゼンタ(M)	イエロー(Y)	ブラック(K)
LS-C8600DN LS-C8650DN	TK-8601C	TK-8601M	TK-8601Y	TK-8601K

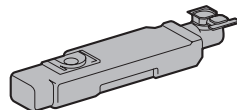
- トナーコンテナのご購入や相談は、京セラドキュメントソリューションズジャパンにお問い合わせください。

トナーコンテナ回収申込について

弊社では環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しております。
トナーコンテナ回収をご希望されるお客様は、下記アドレスからお申込み頂くか、回収申込用紙をダウンロードの上、FAX にてお申込み頂きますようお願いいたします。
http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/support/receive_recycle

印刷品質維持のため、トナーコンテナは弊社純正品の使用をお勧めします。
弊社製品には、数々の品質検査に合格した弊社純正品のトナーコンテナをご使用ください。
純正品以外のトナーコンテナをお使いになると、故障の原因になることがあります。
純正品以外のトナーコンテナの使用が原因で、機械に不具合が生じた場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますので、ご了承ください。
弊社純正消耗品には、以下のホログラムシールが貼られています。
シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）のトナーコンテナ　　**ブラック（K）のトナーコンテナ**

廃棄トナーボックスについて

廃棄トナーボックスは、メッセージディスプレイに「廃棄トナーボックスを確認してください。」と表示されたときに交換します。
廃棄トナーボックスの交換方法については、使用説明書 7 章日常のメンテナンスの「廃棄トナーボックスの交換」を参照してください。

廃棄トナーボックスの型番号：WT-860

問題が解決しないときは（お問い合わせについて）

本書や使用説明書を参照しても問題が解決できない場合は、21 ページの「本機のシリアル番号や状態の確認」を参照してシリアル番号を控え、可能であればステータスページを印刷してから、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

商標について

- Microsoft、MS-DOS、Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe Acrobat、Adobe Reader、PostScript は、Adobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Bonjour、Macintosh、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- その他、本使用説明書中に記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中には TM および ® は明記していません。

QUALITY CERTIFICATE

この製品はすべての品質管理および最終検査に合格しました。